

EI "ARGENTIN - DJIJO"

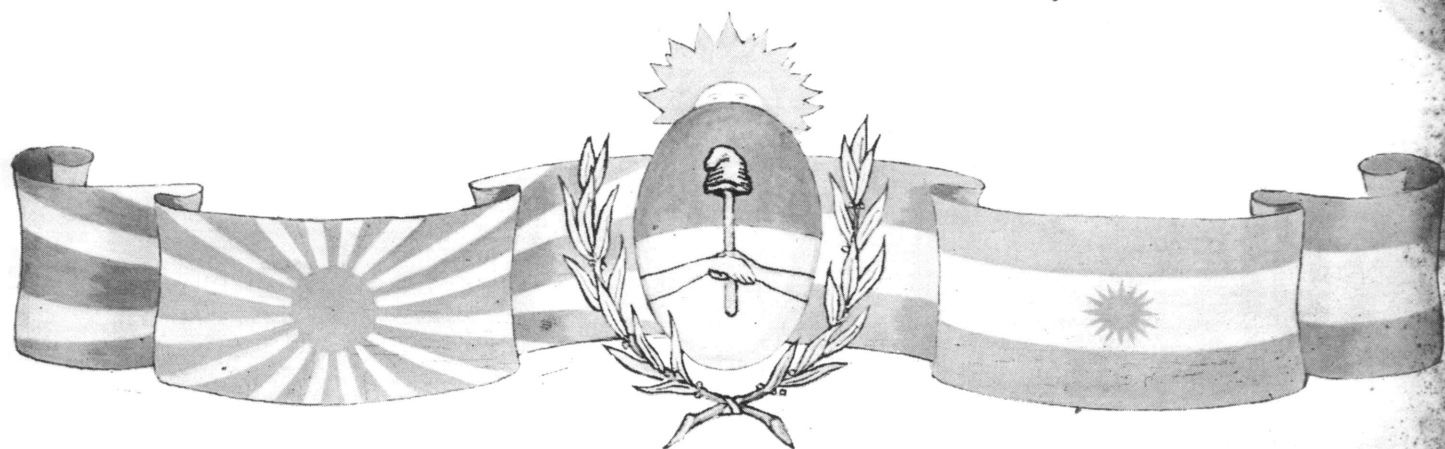
EDICION EXTRAORDINARIA CON MOTIVO
DEL 10.º ANIVERSARIO DE SU FUNDACION

亞市然丁時報

創刊

滿拾周年

紀念號



1924 - 1934

33
2/6

*En homenaje al 10.º Aniversario
del "ARGENTIN - DJIJO"*

S. YAMADA y Cía.
IMPORTADORES



MORENO 2037

U. T. 47, Cuyo 4354, 4405

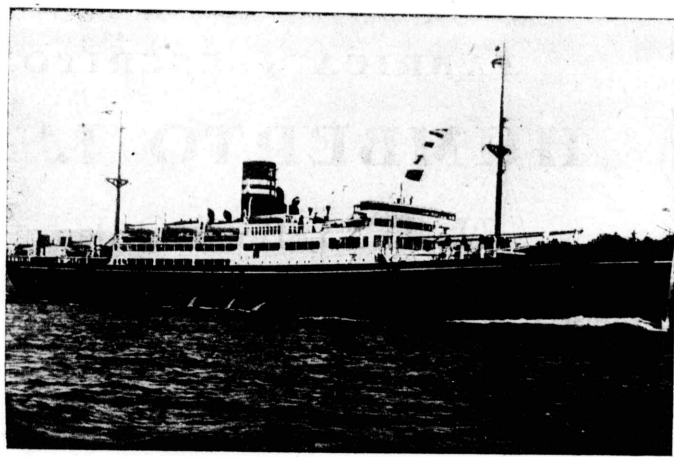
Buenos Aires

OSAKA SHOSEN KAISHA

O. S. K. Line



大
阪
商
船



BUENOS AIRES MARU

CANGALLO 462

U. T. 33, 1051-52 · BUENOS AIRES

祝時報滿拾周年

CAFE  TOKIO

CAFE, TE y CACAO
VENTAS POR MAYOR Y MENOR

Kaihara Hnos.

FABRICA y ESCRITORIO:

HUMBERTO I.º 2013

U. T. 23, Buen Orden 2243

BUENOS AIRES



SUCURSALES:

LAVALLE 1388

U. T. 38 - MAYO 6354

BMÉ. MITRE 349

U. T. 33 - AVENIDA 0153

S. TSUJI

En homenaje al 10.º Aniversario
del "ARGENTIN DIJO"

店商辻

BALCARCE 682 U.T. 33, 5744

BUENOS AIRES

TINTORERIA SATUMA

(CASA MATRIZ)

DE M. T. TURU & H^{no}

CALLAO 1325

U.T. 41, PLAZA 2097

水水

流流

庄武

吉一

TINTORERIA
EL MACON

(SUCURSAL)

SANTA FE 2758

U.T. 41, PLAZA 5934

BUENOS

AIRES

祝
時
報
十
周
年

KATSUDA Y Cia

IMPORTADORES



會 高 田 勝

MEXICO 1474, U.T. 38 MAYO 2313

年 周 十 報 時 祝

GRAN TALLER

EL ASAHU

CASA MATRIZ: CHARCAS 1873

U.T. 44, JUNCAL 4366

SUC. BARRIO MITRE 2511, U.T. 47-7159

B. AIRES

SUC. CONSTITUCION 148

U.T. 78, SAN FERNANDO 46

SAN FERNANDO, F.C.C.A.

全 全 全 宮
三 久 友 園
郎 二 二 新
助

CAFE
JAPONES

- D E -

JUSTO FUJITA
CHIVILCOY, P.C.O.

チ
ヴィ
ル
コ
イ
市
カ
フ
ニ
ハ
ホ
ネ
ス
藤
田
友
八

CAFE THE JAPAN

DE S. OIKAWA

GENERAL HORNO 16

U.T. 23 (B.Orden) 4540

祝
独
立
祭

及
川
晋
治

ザ
ジ
ヤ
パン

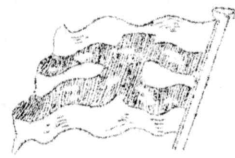
カ
フ
エ

祝
時
報
十
周
年

BUENOS

AIRES

祝 時 報 拾 周 年



船
舶
御
用
商

大
阪
商
船
會
社
指
定

三
等
乘
船
切
符
仲
次
所

木
川
塩
澤
商
店

PASEO COJON 470

U.T. 33 (Avenida) 4171

大阪商船会社船客御送迎に就いては懇切迅速に御便宜御取計ひ申すべく候間御遠慮なく右記へ御用命被下度候。

日本行き三等船客乗船切符仲次人に指定せうれ候に就いては乗船万端精々御便宜御取計申上候間精々御利用相蒙度候。

CAFE
JAPONES

~ D E ~

K. UCHINO

LAS HERAS 667, TUCUMAN

祝

独立紀念祭

時報拾周年

ツクマン市

内野清

CAFE JAPON

DE J. TAKEUCHI

CASA MATRIZ SAN MARTIN 658

SUCURSAL Nº 1

CAFE Y BILLARES

"LOS JAPONESES"

SAN MARTIN 935

SUCURSAL Nº 2

BAR Y CAFE

IMPERIO

CORDOBA 1154

ROSARIO F.C.C.A.

ロサリオ市
竹内重吉

祝
独立
記念
祭

祝
時報
十周年
紀念

CAFE EL KIOTO

DE YOSHIDA H^{nos}

25 DE MAYO 222

U.T. 53 Avenida 7180

全

吉

田

繁

一

月

京
都

カ
フェ

BUENOS

AIRES

SADAO HATTORI

IMPORTADOR

ESPECIALIDAD EN ARTICULOS DE
CEPILLERIA

25 DE MAYO

1810 * * 1934

祝
時
報
十
周
年

服
部
定
雄

市内
リニエールス街
六四九
電話
四五〇リア
三二一八

LINERS 649-B.A. U.T.45 LORIA 3218

亜尔然丁時報

十ヶ年を顧みて

「十年一昔」と云ふが我亜尔然丁時報も到々本廿五日を以て滿十年の齢を重ぬ芽出度い紀念日を迎へる事にあつた。喜んで頂き度い。十年一日の如く相変らず騰駕版刷の奮務を印刷で外見の上は少しも進歩の跡が見えなかつたは些か遺憾かしいが、主業とていふか新開として最も大切なるものだけはチヤンと纏んで来たつもりである。正しいと信する處に向つて一歩一歩、歩み続けて来た事だけは読者諸君も認めて下さるに各々でふからうと思ふ。

本紙の創刊當時は、大戦のあがいでボロイ儲けをして豪奢を極めた貿易商連も、戦争終結と共に大風地を引上げては舞ひ、一時の好景氣に有頂天にふらふかつた手堅い商人のみが取残されてゐた頃で、貿易商以外の一般同胞間ではシヨツフェール連中が幅をきかせてゐた位のもので、根柢ある事業といふものが殆んどなく至つて寂しい時代であつた。そして賀集さん

の言はるゝ如く租國資本格致熱なる熱病に未だ浮かされてゐるお甘い連中も沢山居つて、石井氏の口車ふとに束つてチヤコ棉俵有望論に陶酔してゐる有様だつたし一方では日会の敷地購入計画がだんだん具体化すると共に同念を中心として日亜親善病ふがホツ／＼

発生し始めてゐたのであつた。當時の日は野心家と幻想家の集合体で幹部等は日会を社團法人化して敷地を購入れ、金儲さへつ建つては日亜親善が立派に行はれ従つて邦人の發展大飛躍が何んの苦もふく逐げられるものであ

るかの如く幻想を抱き又一般同胞を以て斯かる幻想を抱かせる様に仕向けて来たものである。本紙は斯る幻想家の迷妄打破を企てせう非難攻撃を意とせず永い間闘つて来た。め一部邦人等は本紙を目の仇として、やれ人身攻撃だ、悪口新聞だと言ひ囂うしたものである。いかかる新聞でも読者あつたもの種、読者ふしに立ち行くものでない位は事は私等も承知の処ではあるがさりとて世の幻想家達の御機嫌取りに身をまやつして迄も新聞経営して行かうといふ氣は我等さう／＼持ち合せないのである。ゆゑに本紙の態度は可成り

ツツキラ棒が短があつて一部の人達から誤解を招く事あるは免れな

報時了然尔亜

勿論吾々は在亜同胞の機關紙として盡すべき義務を充分に盡して来たが、己惚れてゐる者では無い。同胞の機關紙としてふさふければふさふさい仕事は山ほどあるけれども、微力なる我々には別感思ふ事

の萬分、一をも果すことが出来はしなかつた。さば去りながら我々の力相應自分相應の仕事だけはやつてのけたつもりで、そこに自ら慰むる処あれば愉快な処も無い

ものであると共に割合に公平にも出来てゐるもので、幻想家の思ふ様を事は決して実現されなない様に出来てゐる。在亜同胞社会の進り来た跡を顧つてもそれが如実に証明されてゐる様である。日本から大資本さへ取寄せれば立ち処に仕

事か出来ると思つた他方本紙、虫の好い考へて敷地購入、金儲さへ建まれば日亜親善一朝にして成るかの如き考への下に進められた計画はガラリ／＼向ふから外づれて来た。却々巧くは行かず、幻想によつて動いた人達の中でも少し氣の利いた連中はそれと気付いてか

花井園、藤原園ふとに眼をつけて泣かずにはす辛棒する様になり、腹黒い野心家連中ではさへ思ふに任せ世の中と稍と悲觀の態でだんだんと影をひそめ、あまり出だ婆ら

ない様になつて来たのである。斯から傾向は此処一二年前から著しく目に見えて在留同胞間の芬團氣となつて現れて来た様である。世の中は變つて行くものだ。絶

(1) 第九百五十五号

對真理のやうに説かれた自由主義でさへも行詰る時が来て古臭いと思はれた國家主義ふごを持つて来

なればふさふさい仕事は山ほどあるけれども、微力なる我々には別感思ふ事の萬分、一をも果すことが出来はしなかつた。さば去りながら我々の力相應自分相應の仕事だけはやつてのけたつもりで、そこに自ら慰むる処あれば愉快な処も無い

ものであると共に割合に公平にも出来てゐるもので、幻想家の思ふ様を事は決して実現されなない様に出来てゐる。在亜同胞社会の進り来た跡を顧つてもそれが如実に証明されてゐる様である。日本から大資本さへ取寄せれば立ち処に仕

事か出来ると思つた他方本紙、虫の好い考へて敷地購入、金儲さへ建まれば日亜親善一朝にして成るかの如き考への下に進められた計画はガラリ／＼向ふから外づれて来た。却々巧くは行かず、幻想によつて動いた人達の中でも少し氣

の利いた連中はそれと気付いてか花井園、藤原園ふとに眼をつけて泣かずにはす辛棒する様になり、腹黒い野心家連中ではさへ思ふに任せ世の中と稍と悲觀の態でだんだんと影をひそめ、あまり出だ婆ら

ない様になつて来たのである。斯から傾向は此処一二年前から著しく目に見えて在留同胞間の芬團氣となつて現れて来た様である。世の中は變つて行くものだ。絶對真理のやうに説かれた自由主義でさへも行詰る時が来て古臭いと思はれた國家主義ふごを持つて来

創業滿十周年に際し
愛読者寄稿者并に廣
告主諸賢に対し滿腔の敬
意と謝意を表す。
時報社同人
水野 勉
右田 納助
谷口 萬年
川村 次平
村山 豊

五月の旗

フアン・マリア・グティエレス 作

偉大なる哉 わが祖先
 天空よりぞ奪ひ取る
 白と青との旗の色
 宜べ 蒼穹の手
 病み疲れしさまもふく
 四方の捷軍ニひらめきぬ

「ロス・アンデス」の赤鷲の
 翼もいかで追ひ付かん
 捷利をほこる青條旗
 怖れを知らぬ荒鷲の
 鋭く険し腫さへ
 不滅の光に一瞬も
 正面に向ひ得ざりけり

兄弟よ
 高くさへげよ旗印
 わが同族の姓氏ぞや
 槍の穂先にか、げつ、
 櫓にせめぐ兄弟も
 明日は互に融け合はん
 旗を擁してもう共に

獲物を狙ふ鷲の二と
 世界の上に跳り立つ
 救ひ求むる邦々何処と
 野越え山越え
 河をも越えて
 その足跡の印する処
 自由をかたく釘づけぬ

祝 報 時 満 拾 周 年

吉川 靖	芝崎 彌額爾	宮腰 千葉太
城戸市兵衛	吉崎 芳太郎	白井 健
	荒木 喬	

近頃の感想

賀集九平

企業が出来ぬといふのは、出来ぬといふ各人の心掛が悪いから。園藝経営の基本的要素は金でなくして腕だ、技術だ、即ち人だ。庭掃除や家庭奉公をして居る経営者も皆かゝる経営者になり得る。園藝の所に就いて、金より尊い園藝に因る知識技術を得る事が万金の策である。給料の多い少いは問題外である。益に氣を配らなければならぬ。そして私はメンダサのイダア果樹園に這入つて果樹を専門的に調査し、後ベルギー種苗会社の生産部技術者として就職して園藝の種苗業の實際に就いて研究した。當時私は余りに金に對して無頓着であつたので庭掃除諸君やムカモ諸君からは賀集は「ロ」だと云はれたものである。

私が来取した拾五年前頃は、邦人の数も少く経営者に至つては極く僅少であつた。當時の同胞の考へを綜合して見ると、重然丁は大農牧園である。大資本を持つに非ざれば如何なる企業も不可能である。故に腕一本の日本人は経営者とならなかつた。と誰れが言ひ始めたのか、自覚したものが、体験より割り出した主張であつたかは知りぬが、先にも傳統的语言として一般同胞は信じて居つた様に思ふ。そして来取した多くの学校出の青年は、家庭奉公に、庭掃除に、牧場の野菜依りに、工場労働に就職したもので、第一、現在の青年の様は早く経営者になりたがる。云々望みは余り高くない。云々望みは思はれる。私は之等の傳統的语言を非常に興味ある問題として觀察し、反駁ももし亦討論もしたのであつた。園藝以外の職業はいさ知らず、世界の園藝地として北米加州の姉妹地と稱せらるる、當園に於て園藝的

拾五年以前の人々の考へ方は腕一本では資本も出来ぬから経営者にふれぬといふあきらめて居た人が多い様であつたが、さて今が十年十年前頃（一九二二年頃）にふると、資金が出来れば金のあふ人に出させればよい。何も腕一本からコツ／＼やる迄も無い。日本には金があり餘つて困つて居る資本家もあるのだから悲観したものではないと云ふ。三井や三菱の財産勘定始末の考へへあり、此頃より日本資本家投資論が抬頭して来たのである。

それは丁度油を注いだのは法學士朝日丸一氏が南米巡遊の途次来更されたので日本資本家の連絡をとりて好都合だと云ふ意味で、農林が主催となつて重然丁庭掃除會社設立計画に會合し、會合を重ねて資本家との交渉を朝日法學士に依頼する事になつたのである。後一九二二年八月には會社設立促進運動のため農研代表として川氏を日本に派遣する事となり、結果を考へずに只附和雷同的に本誌を叩いて今にも會社が設立出来ぬものかと思ふ。連中が多かつた。

それに於いて十月には山科社農林が園長となり二十四名の日本実業家を網羅する南米実業視察團一行の来取を了つたものであるから

寄ると觸ると南米園投資論で花を吹かし、今にも會社の重役にもふれる様で居つた人もある。かど笑止の至りと云ふべきである。この時も腕一本主義の私は「ロ」呼ばりをされて小さく居つて居つた。

また三年過ぎた。農研主催の會社設立運動も効を奏せず、実業視察團に招かれてもとりあげられず、投資論が下火になつた。一九二四年五年頃在重商務官石井忠吉氏が「プラン・オー・ロ」チヤコリ棉衣、三年本鼓叩けば三方四角かりその上二面町歩の地主にふれる。日本資本家他利資金貸付など、大々的に本誌をた、いたもうだらうなまらふ。愈の深い、産米の、山師的在重青年は官邸に於ける脚馳走と共に睥はされた。そしてその手は吾等園藝業者迄伸びて来たのである。

公使官邸に於ける産米會の食卓で山崎公使閣下から、君は頑固だ、と名譽あるお言葉を噴射した私である。その時今はまだ三十才前の青年であつたのだから、ほく／＼燦発して仕舞つた。それが一九二六年八月発行『園藝の農業』掲載の『經營滿五年雜感』なのである。今茲に轉載して見ると、

伊藤賢三

祝時報十周年

家坂喜

「改年頃から石井商務書記官がチヤコ宣傳をされてからチヤコ發展が大分具体化されて日本資本家の低利資金貸付と農研會員も六七名チヤコ棉作りに向つて發展し着々と地盤を築き上げつゝある事は慶賀の至りである。」

然し大分問題にふつたと云ふのは、チヤコ近郊で蔬菜園や花卉園や養蜂園を經營して居る五六名の先輩に向つて、貴方々の如き人物は野菜作りや花作り蜂飼をするに餘りに勿体ない過ぎぬ。チヤコの棉作りでふくれは……と直接或は人を介して奨められたと聞く。當時寄ると觸るとチヤコ問題で熱をあげて居つた。チヤコ發展のみならず、在里同胞がB.A市集の中みでは駄目だ。北方に發展せねばならぬと云ふ事は自分の主張であるが、チヤコ棉作りや花作りをやめてチヤコ棉作りに行くと云ふ人に向つては自分が五ヶ年の經驗上茲にB.A市近郊園藝家のため一言おしししないのである。

チヤコの土地を占有するに如何に好條件であるか、又チヤコの棉が世界的の産物であり將來如何に有望であるかに就ては自分は茲には述べない。多分有望には違ひないであらう。(未知教)然し唯一言して置くが、皇國政府の植民宣傳の

みを見ても二も三も早く早急な註でもチヤコに行けばよいとは限りない。植民宣傳すると同時に適材適所と云ふ事を考へねばならぬ。チヤコ近郊で園藝經營者の多くは近郊が自分の休養と職業と地味利を得て居ると信じて經營して居るものと思ふ。それ故最近の發展は素暗らしいもので、スード線の野菜業者は今や伊太利人の勢力を圧倒せんとして居るの狀態である。(既知教)花卉業者もチヤコ一流の花弁を生産しハボネスニヤートの氣焔を吐く好漢兒も沢山居る。(今既知教)

又四五年後にはB.A園藝業者とチヤコ棉作りと成功の果に於て雲泥の相違があると思ふと云ふ事は、あるが、これは餘りヒビエノス園藝業者を見れば分る。一方で自分是最も興味ある言葉として將來の徳題にして置く。チヤコ宣傳の際棉玉のガンバー氏の名は幾回も聞かされた。然し噂に聞けば既に破産して仕舞つたとか。……中略

チヤコ近郊の園藝業者が仕事か小さいとか、女性的だとか將來が小いとか、チヤコの棉作りと四五年に雲泥の相違があるとか何れを比較して云々せう、ものか自分には不明である。宣傳とか人に奨めるとかはせんものではふかうと思

ふ、吾等は腕一本からコツ／＼やつて居る故、ペリホヤカレの大会社に比したる資金に於て設備に於て彼等の数百分の一か知らぬが或種の生産物の實に於ては既に彼等が凌駕して居ると断言するものである。而して將來彼等を圧倒し得る実力と腦力と可能性を有して居る事を云ふて置く。之は空論でなく五ヶ年の經驗から割り出した實際論である事を再言して置く。尚再々言する。B.A市近郊の邦人園藝業者の發展を十ヶ年間だまつて見て居れ。

之は滿八年前に發表した私の予言であるが、私に「コ」と呼んで人々も今一度熟読して欲しいものである。當時某氏はこの記事を評して小生の友人に語つて曰く、僱傭と云ふ青ニオは「コ」である。僱傭が鳥を落す勢の石井商務官に向つてこの雜言とは憎き奴である。今に謝罪しなればならぬ時期が来るであらうと。私は某氏に傳言して與れ云ふて曰く、謝罪しなればならぬのは向ふの事で時日が解決して與れるからまあ十ヶ年間見て居つて與れと。

○

また三年過ぎた。B.A市近郊日本人園藝業者が今后急速の進歩を達をせず事を觀破した私は一九二八年園藝業者を綜合する研究機關の必要を主張したがまことに有念が集つて園藝會を組織した。その年の七月九日「園藝の正然丁」創刊号を発行した。越へて一九二九年一月号に「在里日本園藝村の建設を提唱して年頭の時」代ふと云ふ題下で日本人園藝家の集團地盤定の必要を説いた。それと結論に曰く、

「B.A市の大發展と共に市並に近郊の地價が昂騰し栽培場として適した土地は漸次少くふると同時に停車場より遠隔の地にふる、又一町歩以上の土地を購入するにしも仲々困難な事である。同業者も日毎に増加して激烈な競争が起る。(中略)市より三、五キロ以内の地域で便利不天惠の土地は地價が高過ぎる。邦人同業者が分散するより集團した方が總てに於て便利と利益が多い。而して集團し得る土地であつて地價の餘りに高くはない天惠の土地が果してないであらうか、それはない事もなから、エスコパール一帯の地が天である。其処はレノ口駅を離る北西五十二キロの地裏に在り、デルタ島に隣接し、氣候及土質が花卉、果樹、苗木等に最も好適してその土地價が比較的安い。(中略)今後同業者は宜しく市郊外の天然的に恵まれた

祝時報十周年

岡島元七郎

高桑讓

宮岡謙二

神谷孝

昭 土地を遷定し土地を漸次に購入し
和 吾等永住的地盤をかためねば不
九 可いのである。B市郊外の日
年 本人園藝村の建設果して不可能
五 争であらうか。自分は経営七年
月 在軍同胞花弁園藝方面の企業発展
十 のため微力ながらも全力を傾注し
廿 来た心算である。来りんとす
日 十一年間の希望。抱負は何か、園
藝業者の協力一致である。花卉
園の充実に果樹方面への伸張であ
る。土地購入である。日本人園藝
村の建設である。……云々

不 果報は寝待つに限るときに
然 も腹心地がよくない。チヤコ博作
丁 で三万円当りとうとうと乗込ん
時 も反対に喰ふ事が出来なくなつて
報 青息吐息でブエノスに退却と云ふ
實際を見せつけられた多くの在軍
青年は茲に始め目を醒まし「一〇
と云はれて来た私の主義主張即ち

第 自己自身の力量をよく知り、他を
頼らず横を振り向かず己が志す一
五 筋の道に全力を傾注し、研究を絶
百 々の基本と心得腕を磨き結句問題
十 五解決し、漸進的に事業拡張を計
九 九リ郊外の土地を購入し永住的地盤
号 を築き上げる……に進みたいと
希望する同志青年が俄かに増加し
自己の腕に信頼しての進軍ラッパ
の音勇ましく僅か一九二九年より

今日に至る五ヶ年の間に日本人花
弁業者の地盤がB市近郊に築き
上げられたのである。地盤とは何
か、

経営者数 六十二組
投資額 五百萬
年総入 八十萬
硝子室所有面積 五萬平方米
硝子室建築費 二十萬
耕作総面積 百町歩
使用人員数 百八十名
クラブ栽植数 五十萬株
グラデオル入球数 四百五十萬球
菊栽植数 二十萬株
シクラメン数 六萬鉢

又三年過ぎた最近の傾向がどう
であるかに就て觀察して見る必要
がある。我が来歴した早々より主
張して居つた在軍日本人園藝業者
の綜合團體としての園藝組合も宇
都宮氏池田氏他有志の奔走努力に
依つて組織され、各方面に向つて
組合として實際的活動を積極的
に断行して居る。真に於て敬服
の他ない。一方農研の無盡金融部

も健康なる発展をして居る。経営
者各自は勤儉努力の結果業績の上
りたる事著大で社会的に信用を得
して居る事も誇り得る一である。
二つあると腕一本から叩き上げ
ようといふ崇高な精神が幾分失せ
て、組合を頼り、無盡金融部に頼
出ればどうにかするであらう。先
輩の築き上げた信用を利用して一
拳に勝負を決しようか、と、依頼心
を起す者が増して来た様に私は見
て居るのである。お互緊張した心
をどこまでも保持して真の底力あ
る発展を遂げなければならぬとい
信するものである。鉅金でなく純
金はどこまでも純金であり度いも
のである。

世界の文明は常に河岸の辺りよ
り起り、園藝は河岸の沖積土の地
帯より漸次発展して行く事は世界
史より園藝史を繰り見れば明
明かである。吾等日本人が當
地に於て健康なる発展を遂げん
は唯この原則に従つて進まね
ばならぬ。私がエスコバル地帯
を遷定したのも茲に起因してゐる
のである。

エスコバル地帯はC.A.とピラ
トルC.P.を中心とする長方形の
二万町歩の土地が吾等園藝家にと
つて最も好適である事は五年前に

發表した事がある。こゝには少
くとも百ヶ族以上の日本人が土地
を購入して発展し得る可能性があ
る。エスコバルよりサンペドリ
イトFC.A.を中心として長方形
を画いたバラナ河沿岸の広大な
地帯がエスコバル地帯として理想的土
地で、こゝには少くとも數百ヶ
族の日本人が發展し得る可能性が
あるのである。この好適地は日本
人が發展するが否かは將來に対し
吾等は課せられた大い問題であ
ると信するものである。

この意味に於て私はエスコバ
ルに於て明興園生育部その他昨年
度園藝研究所を設立した。研究所
は五町歩の地積を占め小生指導の
もとに小地主(前茨城県立農事
試験場園藝部助手)が先頭に立つ
て五名の所員と共に各般の果樹花
卉、蔬菜等の園藝植物の専門的試
験研究を施行して將來該地に發展
せんとする邦人の指針たらしめん
として居るのである。

私はこのバラナ河第一帯の地を
日本人の手に依つて、(一)温州蜜
柑の産地、(二)林梨の産地、(三)枇杷
の産地、(四)レモン、ネーブルの産地
(五)アラベルの名産地、(六)薑黄の産
地、(七)ナポリリンゴ、(八)ヤシ
の産地、(九)八重櫻、日本藤の名所

(十)各種苗木類の産地に仕度い希望
で研究の歩を進めて居るのである。
故に今後邦人園藝家が漸次果樹方
面に伸張する、からは五年や十年
で行詰ると云ふが如き事が絶対に
ない事を並に断言するものである。
(五月十七日稿)

石川芳範

祝時報十周年

金泉虎雄

輝やく五月廿五日

亞國革命小史

「アエノス・アイレス市に一つの秘密結社を組織した愛国者の一團があつた。目的はアルゼンチンの独立解放にあり、アエノス・アイレス市に新政府を樹立するにあつたが、世に七浪士と呼ばれる六人の人々が領袖であつた。

報時下然尔重

(6) 号九中 冊五第

此の七人は、絶へずアエノス・アイレス市に注意し、革命運動を起す機会を窺ひ、其方法の講究に余念がなかつた。ベルグラノは、アエノス・アイレス商報といふ新聞を刊行し、民衆指導の任に當つた。そして新聞経営上の必要に由り、如き体裁を設け、伴の七人組は、ベルグラノ、ロドリゲス、カスティーニ、アエノス・アイレスの運命に關する重大事件の審議を凝らした。独立の偉業勲業に至る迄のあらゆる画策と準備とは全く彼等七人の手に整へられたのであつた。

五月十五日、アエノス・アイレスに傳へられた。シスネロ総督は一時を秘めてゐたが、志士等嗅ぎつける處と知るに及んで、據所なく本國政府の危機を公表し、只管民心の動搖を防がんと努めた。

併し徐に總會の到るを待つて居た革命目的の志士達は、時來れりよと、あつて忽ち、クリオージョ兵の總帥で當時唯一の勢力者であつた、サグレドラ將軍が西班牙政府派の暗に革命志士を援助すべしと、声を挙げるに至り、志士等の元氣益々加はれるに及し、シスネロ総督は権力の失墜を恐るゝ、自ら自衛せねばならぬと考へた。

シスネロは、初め頑として動かさなかつたが、總督の進退は一般市民の意志に從つて之を決すべしとの議に同意を奉へ、これがために廿二日午前十時を期して市民代表者四百五十名を招集することとした。然るに同日に到りて参集した市民代表者は二百四十六名であつたが、席上議論沸騰して議容易に纏らぬ。最後に漸く總督権を停止し、總督領内の各都市より挙ぐる代議士を以て、國會を招集するに至るまでの仲統統治機關を設立し、是れが一切の權を市民代表者會議の手に賦するとの議決を遂げ得たのは、其夜の十二時であつた。これが亞國革命史に有名なカポル・ド・アエノスである。

翌廿三日再び保守主義の市會議は開かれたが、前日決議した總督撤免と仮政府組織の實行をふたさるのみが議事を終らし居たが、議場前に雲集せる市民は、聲を起し、下位の行動を採り兼ねるまじき有様となつた。之を見、ベルグラノとサグレドラの二將軍が軍隊と群衆との間に流血の慘事を惹起するを抑制し、断乎たる決心を以て議場に入らし、評定中の市會に向つて、徒に議事を延滞するの不可なるを告げ、速かに激昂せる民心の緩和策を講せよと迫つた。これがため同日夕刻に至り、總督退任が市會の名によりて全市に觸れ出された。而して廿四日には市會に於て一の仮政府を設立したが、假政府の首

班委委員長には總督が居、其四人の輔佐官は何れも總督一味の西班牙人であつた。茲に於て市民は市會に欺かれたるを悟りて憤慨其の極に達した。サグレドラ、カスティーニの二人は總督と會見し、新假政府は國民の意志を代表せるものにあり、と論難し、断然政権を放擲せよと勧告した。是に於て總督も其の大勢の趨く處を悟り、同日總督辭職を決定した。

翌廿一日、五月廿五日、此の日は雨天にて寒さ頗る強かつたが、早朝より多くの群衆がラサマに集り、市會の經過を知るに努めつゝあつた。兎角する中、フレンチとベルツチと稱する二人の青年は群衆の先頭に立つて、議院前に到り、市會の經過を詰問した。市會は軍隊着領を拒否し、保護警備方を依頼したけれども、軍人側には一人として是に應ずるものがなかつた。

此の會議の未だ終らざる内、再び議場外の群衆騷擾を惹起し、扉を破つて場内に押入り、人ごしの形勢を破つて場内を加へた。恰もよし青年志士バルツチが前夜ロドリゲス、アエノス、カスティーニ、アエノス革命政府に列すべき人物の顔觸れを決定したる旨、市民の前に報告するや、市民は狂喜して之を迎へ、直に市會に通告して其承認を求め、正午に至り初めて光榮に満ちた新

独立政府成立を見たのである。新政府はサグレドラを仮大統領と六人の幹事と二人の書記官とより成るものであつた。名譽に輝いた独立政府の顔觸れは、奥に左の如くであつた。

- 假大統領 コルネリオ・サグレドラ
- 全 副大統領 マヌエル・ベルグラノ
- 全 幹事 フアン・ホセ・カスティーニ
- 全 書記官 ミゲル・アスクエナガ
- 全 書記官 ドミンゴ・マテウ
- 全 書記官 フアン・ラレア
- 全 書記官 ホセ・パン
- 全 書記官 マリア・モレーノ

山本喜平

田中菊次

此の七人は、絶へずアエノス・アイレス市に注意し、革命運動を起す機会を窺ひ、其方法の講究に余念がなかつた。ベルグラノは、アエノス・アイレス商報といふ新聞を刊行し、民衆指導の任に當つた。そして新聞経営上の必要に由り、如き体裁を設け、伴の七人組は、ベルグラノ、ロドリゲス、カスティーニ、アエノス・アイレスの運命に關する重大事件の審議を凝らした。独立の偉業勲業に至る迄のあらゆる画策と準備とは全く彼等七人の手に整へられたのであつた。

併し徐に總會の到るを待つて居た革命目的の志士達は、時來れりよと、あつて忽ち、クリオージョ兵の總帥で當時唯一の勢力者であつた、サグレドラ將軍が西班牙政府派の暗に革命志士を援助すべしと、声を挙げるに至り、志士等の元氣益々加はれるに及し、シスネロ総督は権力の失墜を恐るゝ、自ら自衛せねばならぬと考へた。

シスネロは、初め頑として動かさなかつたが、總督の進退は一般市民の意志に從つて之を決すべしとの議に同意を奉へ、これがために廿二日午前十時を期して市民代表者四百五十名を招集することとした。然るに同日に到りて参集した市民代表者は二百四十六名であつたが、席上議論沸騰して議容易に纏らぬ。最後に漸く總督権を停止し、總督領内の各都市より挙ぐる代議士を以て、國會を招集するに至るまでの仲統統治機關を設立し、是れが一切の權を市民代表者會議の手に賦するとの議決を遂げ得たのは、其夜の十二時であつた。これが亞國革命史に有名なカポル・ド・アエノスである。

翌廿三日再び保守主義の市會議は開かれたが、前日決議した總督撤免と仮政府組織の實行をふたさるのみが議事を終らし居たが、議場前に雲集せる市民は、聲を起し、下位の行動を採り兼ねるまじき有様となつた。之を見、ベルグラノとサグレドラの二將軍が軍隊と群衆との間に流血の慘事を惹起するを抑制し、断乎たる決心を以て議場に入らし、評定中の市會に向つて、徒に議事を延滞するの不可なるを告げ、速かに激昂せる民心の緩和策を講せよと迫つた。これがため同日夕刻に至り、總督退任が市會の名によりて全市に觸れ出された。而して廿四日には市會に於て一の仮政府を設立したが、假政府の首

独立政府成立を見たのである。新政府はサグレドラを仮大統領と六人の幹事と二人の書記官とより成るものであつた。名譽に輝いた独立政府の顔觸れは、奥に左の如くであつた。

Buenos Aires, Mayo 2 de 1934.

Señor T. Midzuno, Director del ARGENTIN DJIJO

Distinguido señor:

Me asocio muy complacido al 10o aniversario del periódico que Vd. tan dignamente dirige, vehículo de la amistad argentino - japonesa. Y me asocio con el recuerdo que en mí dejó el Japón en la visita que realicé hace tres años, donde admiré la fuerza y la gracia, la inteligencia y la disciplina, el amor del trabajo y del arte, que señalan a la tierra suya como una de las más ilustres del mundo.

Acepte señor Director mi homenaje muy verdadero

Jorge Max Rohde



Dr. JORGE MAX ROHDE

Buenos Aires, mayo 2 de 1934.

Señor F. Midzuno, Director del Argentin
DjiJo

Distinguido señor:

Me asocio muy complacido al 10o aniversario del periódico que usted tan dignamente dirige, vehículo de la amistad argentino-japonesa. Y me asocio con el recuerdo que en mí dejó el Japón, en la visita que realicé hace tres años, donde admiré la fuerza y la gracia, la inteligencia y la disciplina, el amor del trabajo y del arte, que señalan a la tierra suya como una de las más ilustres del mundo.

Acepte señor Director mi homenaje muy verdadero

J. Max Rohde

(譯文は裏にあり)

本社に寄せられた

マクス・ローデ博士の祝詞

邦譯

拜啓

日亜西國の及誼傳導機關に他ならぬ貴下御主
宰の里尔然丁時報紙は創刊滿十周年の紀念日を迎
へらるゝ由八慶至極に存候。就ては小生儂三年前
日本訪問の砌り彼地に於て剛健と艷麗、理智と規
律、且つまた勤勞を愛し藝術を愛する民情の麗
はしさと親しく同種するに及んで貴國が世界に
最も傑出せる諸邦の間に伍するは實に可成り羨
と深く感銘仕り候次第。

茲に回顧を許して心からなる祝意に代へし詞に
御座候。

一九三四年五月二日

ブエノス・アイレスに於て

ホルヘ・マクス・ローデ

里尔然丁時報社社長

水野 勉 殿

貴國に於ける

日本研究学者の隨一

マクス・ローデ博士

ホルヘ・マクス・ローデ博士はブエノス・ア
イレス大学哲文学科教授で貴國に於ける
哲文学界のオトリリテリとして有名であ
るのみならず夙に故小泉八雲氏に私淑し
日本に關する造詣頗る深く貴國切つての
日本研究学者であります。博士は一昨々
年觀光團の一行に加つて日本に行かれた
際は日本の名所舊跡を尋ねられた外れど
出雲の松江に赴き親しく故八雲氏の
遺跡を訪はれた程の熱烈な八雲崇拜家
の旨を公にし、際々日本紀聞記とラフレ
ンサ紙上に載せた外ラフレンサ社講堂に
於て小泉八雲に關する講演を試み、當時
貴國のインテリ階級から非常な好評を以
て迎へられました。

尚博士は貴國政府文藝賞作品審査員で
あり、博士の文章は古典文体の粹を盡せ
るる文として沢く天下に有名であります。
水野本社社長に寄せられた西語原文の祝
詞によくお目を留めて御覧下さい。その
すばらしい筆勢とその文章の力強くして
而も美しいこと。

MAISON CORDOBA 1866
U.T. 44, 6187

NINA

ROBES
MANTEAUX
CHAPEAUX

日本へ奥様方の御洋装は
日本の習慣に精しい
ステヴァン夫人の
で御調製あそばせ

市内
コルドバ街一八六六

Buenos Aires, Mayo de 1934.

Señor T. Midzuno,
Director del "Argentin-Djijo"
Uspallata 981, Ciudad.

De mi consideración:

El objeto de la presente es enviar mis aplausos y felicitaciones al "Argentin-Djijo" quien cumple en breves días, su décimo aniversario de existencia y próspera labor en esta República.

A Ud. en especial expreso mis congratulaciones por la acertada directiva de este órgano de divulgación espiritual, que, aparte de ser una necesidad para la colonia Nipona, supo grangrearse no solo las simpatías de la misma, sino también la de todo Argentino que conoció vuestro hermoso país y las exquisitas costumbres de sus habitantes.

De años atrás sigo con interés la siempre creciente actuación y eficacia que ejerce el "Argentin-Djijo" entre los japoneses residentes en la Argentina. No ha sido fácil la misión, dadas las tan diferentes modalidades de los dos pueblos antípodas y solo redactores de experiencia y con largos años de residencia entre nosotros, han podido hallar puntos de contacto que facilitaron el feliz éxito de vuestra noble campaña.



Adolfo Breyer (h.)

Hago sinceros votos de prosperidad para el "Argentin-Djijo", cuya actuación deseo sea siempre más y más fructífera en favor de las relaciones amistosas que une a dos pueblos en cuyos emblemas flamea el sol.

Le saluda con toda consideración

S. S.

Adolfo Breyer

拜啓

(譯文)

當アルゼンチン共和國に於て御盛んな活動を続け、近く創立滿十周年に達せんとする亜爾然丁時報紙へ讚賞と御祝ひの言葉を申上げらるるは、誠に一書を呈する次第であります。

貴紙は在留日本人達のために無くてはならぬ存在たるを申す迄もありません。併しそれは兎に角として貴紙は在留者側から人気を贏ち得てゐるのみならず、亜國人側のシンパチアをも有つて居られます。併し貴紙はアルゼンチンの人達で貴國を識り、うるはしい貴國の人情風俗を知つてゐる殆んどすべての人達を惹き付けて居られるませう。これは歸へに氣魄を以つて立つ刊行機關を御主宰遊はさるゝ貴下の米配振りが宜しきを得たる結果と存じ此處に就き私は特に貴下に御慶び申上げらるるのであります。

私は過去数年亜爾然丁時報紙が當國在留日本人達の中に於いて絶えずいかに活動して来た事案にさうした活動の有効であつた事とに對し多大の関心を以て眺めて来たものであります。日亜兩國が對蹠的であつて相互の風習がひどく異つてゐる關係上隨つて時報紙の背負へる使命は却々容易か業ではなかつたと存じます。私共の中に交じつて永年當國に居住し實地経験を積める記者等にして初めて兩國人の接觸を見出し得たるものであり之れによつて貴下の貴い事業に好果を與へたものと存じます。

茲に謹んで亜爾然丁時報紙の隆昌を祈り、等して太陽を以て旗印とする日亜兩國親善のため益々貴紙の御健闘を望む次第であります。

一九三四年五月

於ブエノス・アイレス

アドルフ・ブレイエル 拜

亜爾然丁時報社長 永野勉 殿

五月廿五日の革命

活躍せる當時の

ブエノス市民

一八一〇年五月廿五日の夜は明けたが、灰色の雨空は前日に爽りなく長い外套を着込んで短銃と軍刀に物々しく身を堅めた市民の群れが中ひろい街通りの此処彼処に隊を組んでゐた。夜徹し立ち続け

した。市民を敵として総督を助けると考へてもふかつたが、すでに敵は四面楚歌の声を更策の絶すべ

議事堂前の民衆評を俯瞰し「民衆何処に在りや」ふんかと叫んだと

然るにこの日の人達の顔には疲労の色が有り、と見えた。祖国の運命を氣遣つて「ブエノス」に集ひ

望遠鏡に努めるから安神せられよと願ふに何の物案かに告げる処が

斯くして革命政府の樹立は承認され各州を以て代議士の選出を強

報時丁然爾並 奇つたブエノスアイレスの市民は、

望遠鏡に努めるから安神せられよと願ふに何の物案かに告げる処が

斯くして革命政府の樹立は承認され各州を以て代議士の選出を強

報時丁然爾並 奇つたブエノスアイレスの市民は、

望遠鏡に努めるから安神せられよと願ふに何の物案かに告げる処が

斯くして革命政府の樹立は承認され各州を以て代議士の選出を強

報時丁然爾並 奇つたブエノスアイレスの市民は、

望遠鏡に努めるから安神せられよと願ふに何の物案かに告げる処が

斯くして革命政府の樹立は承認され各州を以て代議士の選出を強

報時丁然爾並 奇つたブエノスアイレスの市民は、

望遠鏡に努めるから安神せられよと願ふに何の物案かに告げる処が

斯くして革命政府の樹立は承認され各州を以て代議士の選出を強

(おわり)

亞國建國志士の横顔

Cornelio Saavedra

一七七六年ホリビヤのポトシ市に生れた人。早くよりブエノスアイレスに出で、学問し、総督府に奉職中元老リニエールスに見抜かれ、長髪隊パトリシオの隊長に任せられた。

報時 丁 然 尔 亜

モンテビデオ市が英軍の侵入を蒙つた時、リニエールスが二十五百の志願兵を率いて同市救済に向つた。サアベドらは其の時六百のバ

Manuel Belgrano

武市生れの人。未だ若い時西班牙に行つて勉強し、七歳にして既に佛蘭西の近世文豪、哲学者の著書を読み、其の感化を受け共和政治の理想を遂げようとなつた。

(17) 号功彼の力に負か所が少くかつた。後ペルー征討に赴いたが、デスアグアデロの戦に大敗し、臨時政府更迭の結果彼は解職され部下の兵

十九歳の時は政治法律の研究を止め、故國に帰つて軍隊生活に邁入つた。是れ彼の大志を果すために必要不可欠であつた。

長髪隊として有名であつたパトリシオの牛耳を執るやうになつた時、彼ベルグラノの発意に依つて同隊の長髪を切り落させた。また五月廿四日ブラサ・マリーヨに集つた保守派市会を屈服させた時、革命派の標識として青と白と二色のリボンを付けさせたのも彼の奇案であつた。是れが現今亞國旗の制定を見事に至つた端緒である。

Mariano Moreno

一七七八年九月廿三日ブエノスアイレスに生れた。セハオの春アルトベル(即ち今のホリビヤ)なるナヤルカス市の大学に到り法律を學び卒業後暫く同地に在り護士の職に従事した。

一八一二年にはホリビヤに遠征し大勲を著し大いに革命軍の氣勢を挙げた。此の時戦功により革命政府から四万ペソの賜金に預つたが彼は此の金を悉く学校教育のために寄附した。

内田 千尋

中島 正夫

祝時報十周年

横堀 三四

廣瀬 寛治

争がなかった。革命勃発前総督シ
スホロに自由貿易策を説いた連白
書を呈し其の非凡の見識を認めら
れた。革命後行政府にある傍りか
セーダデ・デ・エノス・アイレスと称す
る新聞に筆を執りて、常に進歩主
義に基いて國事に關する重要問題
を指導論議した。

英國政府の力を借りて西班牙を
て並国に對する未練を絶たしめる
ための使命を帯び八十年十月
倫敦に向つて出帆した。だが不幸
病を航海中に得て再び立たず、「吾
れ驚くとも祖國を活かさん」との悲
壯なる辞世を残して船中に赴つた。
享年僅に三十二歳。

José de San Martín

一七七八年、ミシオンズ
領土のヤベユと云ふ寒
村に呱呱の声を上げ、
少年の時西班牙に渡り
軍人を志望しカルロス
四世の麾下に投じナポ
レオン一世が西班牙に
攻め寄せた際には大佐の地位に坐
つて居た。バイレンの戦場で佛軍
を奮撃し、流石の軍神大爺翁の行
丁度其の項祖國アルゼンチンは革
命の風雲急を告げ前途暗澹たる場
合であつたから、サンマルチンは
急遽帰國して革命政府を應援し亞

國人を狩り集めて新軍隊の編成に
着手した。
當時總督の殘党がモンテビデオに
立籠つてバラナ河沿岸に出没し、ブ
エノス・アイレス政府所屬の村落を
荒し進め、政府はサンマルチン
をして是れが討伐に當らしめた。

然るに一八一三年二月三日敵兵二
百五十、大砲二門を以つてロサリ
オの北方數哩に在るサン・ロレンソ
の小村を襲撃した。豫てこの村を
るべしと待ち構へて居たサンマル
チン將軍は村内唯一の大建築ある
一修道院内に伏兵を置いて敵を撲
撃し大捷戦を現出した。此の戦勝
に於て將軍の乗つて居た馬が敵弾
に射られて其の場に斃れたかりた
まらぬ。將軍は馬がかりはね飛ばさ
れて脚部を折り立ち上る事が出来
ないで居る所へ敵兵銃剣を向めか
して寄せ来り此の時サンマルチン
は已に危い處であつた。然しバイ
ゴラ上野が味方の一兵卒が却大特
の一六歩を見て駆け付け、件の敵
兵は一撃を喰はして却大將の危難
を救ふ事が出来たと云ふエピソード
は名高い話である。

將軍はアルト・ベルに出征し里馬
總督の兵を撃破し後健康を損じて
暫し軍務から遠ざかり、クイロ地
方の知事を勤めて居る内、智利よ
り亡命し来る志士及び自分部下

より成る一隊を組織し之をロスア
ンデス軍と名附けた。彼の史上に
サンマルチンの名を不朽ならしめ
たアンデス越の壯業は此の隊によ
りて行はれた。

ロスアンデス軍は險峻を攀、冷水
と戰つて智利に侵入しチヤカブコ
やマイアの對戦に美事大捷を博し
同國內の西班牙勢力を根絶より覆
へす事が出来たのである。斯くて
智利を片附けたのでサンマルチン
は之をオイギンス將軍に委せ、自
分は進んで秘魯總督の本陣里馬を
突き一撃の下に之を攻めし秘魯に
自由を手へた。是れ一八一二年セ
月廿九日同國独立の記念すべき日
である。

其の當時ウエネスエラの曉將ホリ
ゲワル北方に於て盛に西班牙軍と
鏖を交へて居た。之を見てサンマ
ルチンは秘魯より應援隊を送り、
エタワドル國のピナンチヤに於て
西班牙軍を撃破し後サンマルチンは
自ラグワヤキルに赴きボリガル
と對面し而確立に革命軍の捷利を
祝し大いに肝膽相照す處があつた。
サンマルチンは部下の將卒及び秘
露の地をボリガルに授け自分は
公生涯をやめて佛蘭西ブーロニユ
の里に退隱して余生を送つた。

祝時報拾周年紀念

眞榮城 守慎 早川 謙 弥

小那霸 全吉 梶原 猪太郎

佐々木 米松 佐藤 金一

内藤 晃 西澤 正平

小川 正二 小園 重正

Rodriguez Peña

五月革命、七浪士の牛耳を執つたロドリゲス・ペーニャは、スペインの英雄として、アイレスの人で、英国に留学し、ハーゼルウッドの王立学校を卒業して、帰国した。

彼の父はサンファン州北部の国境鎮守の地に当り、今日のロドリゲス・ペーニャの地を拓し、巨富を積んだ豪族であつた。

ロドリゲス・ペーニャは幼少の頃より世間を歩み、平凡な若さとは趣を異にして居つたが、遂に縦横の画策を逞らして、五月革命を成就させた偉功は、西国独立史上に明星の如く光つて居る。彼の書翰は大陸將來の運命を決する陰謀の相談所であつた。彼の邸内に紀念の古井戸が、あつて、今尚大事に保存されて居る。是れ當時ペーニャ・カステージョの面々が此の井水を汲んで喉の渴を癒し、井戸縁に先んじて等謀を疑らした。廿五日の前後も、此処に七人組が会合して、其の決議をカゴルドに突きつけ、流石に執拗な胃を脱がせ、其の余勢は、忍ち各州を風靡するに至り、智利、秘露とも西班牙の壓制政治より救済を得た。

革命の後彼は陸軍大佐に任ぜられ

Juan José Castelli

モンテビデオ知事なども勤めたが、ペーニャの政治的功績の特筆大書し、ふければ、ふらぬのは、ブルドバに割據して、隠然オニの西班牙總督の勢があつたり、リニエールスや僧侶で、種をまかしたオレリヤノの如き、及革命の色彩を帯びた巨頭を、押へて、誠意を断行した。斯くして革命の中途にあり、が、ちの危険を避れる事を得た一歩である。

英艦大挙して西班牙の艦隊を攻撃した。然るに、若し、其の一人あり、と知り、れた快男子リニエールスが、英軍を撃退し、た、勲功に依り、專ら西牙王の寵遇を得て、コルドバ州に大名生活を営んでゐた。

五月革命起るや、彼はコルドバ州知事と結んで、ブエノスアイレスの新政府に、反旗を翻した。然るに、戦利あり、ずして、革命隊の司令官オルナス・デ・オカンプに、捕はれ、ブエノスアイレスに送られた。オカンプは、リニエールスとは、英艦隊時代は、共に力を働かせて、戦つた戦友であつたが、故に、リニエールスを、自分の手にかけて、殺すに、思ひ、す、遂に、辞表を呈して、退した。此の際、オカンプに代り、リニエールス知事を、断行の任に赴いたのは、我が七浪士の一人、ふるドクトル・カステージョであつた。

カステージョは、一八一〇年八月廿六日、一代の名將リニエールス及びコルドバ州知事以下の反逆者を、同州アルタクルス村、捕らへ、虎の頭といふ處で、頸を刎れた。

後彼は、バルカルで、討伐司令官官として、自ら、其の参謀となつて、アルト・ベルに、軍を進め、ユタガイタの会戦に、参加して、糧食、彈藥、欠乏のため、ベール・総督軍に、破れたが、スイパチヤ河沿岸まで、退却し、此處に、踏止まつて、敵を、迎撃し、大捷を博し、ベール・総督に、隷属せざる、四將を、擄服せしめ、ボトニヤチヤルカスの知事、を、捕奪し、之を、銃殺した。そして、革命軍は、益々、北進、ベール・國境にある、デス・アクア、アテ、河、岸まで、侵入した。が、十一月、六月、敵將、ゴエネツチニ、ウ、逆襲に、遭ひ、て、慘々、敗北、し、トクマ、ン、サルタ、タ、退却、し、ふ、け、れ、は、ふ、ら、ふ、かつた。

此の、失敗の結果、カステージョは、バルカル、セ、兼、グイ、ヤ、モンテ、等、と共に、ブエノスアイレス政府に、召還、を、命、ぜ、ら、れ、る、會、議、に、附、せ、ら、れ、た、が、不、幸、に、し、て、其の、翌、年、病、死、を、遂、げ、二、人、の、同、僚、は、敗戦の、罪、を、赦、され、た。

祝時報滿十周年紀念

高市 茂	眞榮田 久	金城 栄喜	宮城 良光	高橋 坂衛
小林 義彦	上田 平作	川北 平太郎	野村 榮次郎	土井 増吉
太田 千代繁				

VENTANITA FLORIDA

LETRA DE:
L. C. AMADORI

— TANGO —

MUSICA DE:
E. DELFINO

Fue una noche clara.
que alumbraba tan solo el lucero
junto a mi humilde ventana,
te juro, decia, mi amor es eterno.
Y entre dulces promesas se fue,
sola y conmovida
a la reja mi amor le confie.

Ventanita florida
de mi vieja tapera
en tu reja prendida está
mi tímida ilusión
Al abrirse contemplo
un jardín de esperanzas,
Ventanita y te cierro al fin
cantando por mi amor.

su promesa de amor duradero.
Desde que vino el invierno
una no tras otra yo en vano lo espero.
Ya ni la esperanza
va quedando de ver lo volver,
¡tanto que lo quise!
para qué me engañó, ¿para qué?

Ventanita florida
de mi vieja tapera,
en tu reja marchita está
la flor de la traición.
Al abrirte, la noche
hasta el alma me hiela,
Ventanita te cierro al fin
llorando por mi amor.

Pero fue mentira

(2)
甘い契りのかず
のこして君は立ち去れば
ひとり妾しはやるせふ
胸の思ひを窓に寄せ
焦がるゝ恋を人知れず
格子に秘めて居りました。

(4)
あ、これと
永久を契った約束は

(5)
この冬かけてけふまでも
寂毎に君を待ち
あだに過して今は早や
また逢ふのぞみ 古いものを
恋がれ たわたくしを
ふせに欺ましたか
わたくしの窓よ かい窓
賤が伏屋の花の窓
汝の格子に咲いた花
萎んで哀れよ 裏切られ
汝さん聞ければ夜は寒く
魂さへも凍えます
可愛い小窓よ 妾や迎いで
ササあ汝を閉めまする。
(おわり)

(1)

宵の明星ほつとりと
光つてゐる夜でありました
君は妾しの窓下で
言はしげくしたてはふいかいふ
永久に愛情棄へせじと
貞操の生命されゆえに
君にさへげた二の妾し。

(3)
わたしの窓よ かい窓
賤が伏屋の花の窓
汝の格子にわたくしの
うれしい夢はマザと
まどひ 裕んでるやしやんす
可愛い小窓を聞けました
うれし希望の花園を
わたしが眺めてまた閉めて
恋のめぐみを讀えつ、

(5)

この冬かけてけふまでも
寂毎に君を待ち
あだに過して今は早や
また逢ふのぞみ 古いものを
恋がれ たわたくしを
ふせに欺ましたか
わたくしの窓よ かい窓
賤が伏屋の花の窓
汝の格子に咲いた花
萎んで哀れよ 裏切られ
汝さん聞ければ夜は寒く
魂さへも凍えます
可愛い小窓よ 妾や迎いで
ササあ汝を閉めまする。
(おわり)

賤が家の窓に咲く花

— タンゴ —

ルイス・アマドリ 作
エンリケ・デルフィン 作曲
渋谷源輔 邦訳

着目す可き 將來有望事業

グランハ経営に就いて

平川末友

グランハとは当國に於いて最も新しい農業経営の一種で現時の農業不振に關連してとみに隆盛と見られた傾向がある。併し此の経営法は従来の偏重農業に加ふるに粗放農業等農業經營にも言ひ得る農業經營が不況の深刻化するに伴ひ偏重が合理的となり、粗放が集約化するに至つたものと観るが至当である。

抑もグランハとは適當の日本語訳を發見するに苦しみ、日本の所謂多角形農業或は合理化農業とも言ひ得らる組織の下に經營されるべきものなり以下便宜上「多角形農業」と名附けて置く。

此の多角形農業経営は相対的農業經營法で農業經營上も甚だ複雑にしてあるから外國の企業家達は近來該経営を日本人を物色して其の傾向が漸次濃厚となりつゝある様に見ゆる。故に此の経営策の如何に就いては拓務省の派遣員とか

或は農業研究会などで調査發表すべき性質のものだが拓務省の役人は米作以外(生産的農業)他に取るべき技術手段なく、農業研究会には花卉園藝以外の専門家は乏しく、農家の間に或る程度は西洋農業の知識が得られ、止むを得ず吾輩の知識の乏しさを今後邦人農夫に斯業方面の如何に就いて簡單に述べて見よう。

一、グランハ經營上の農業要素

斯業經營上の利害得失は該經營に結合せらるゝ処の農業要素の如何に依り平均的利害の一時性的利害かに依り、其の組織上より見る時は平均的に利益を得る様に各要素を結合して組織する事が斯業の特色である。故にグランハ設計上注意せねばならぬ各要素の結合は其の結合の結果当然生産されるべきものなり。故に農業經營上の単位法で行はねばならぬ農業要素の結合を考へ、或は複利計算法を以て得る要素をも結合すべきか否かの要を考へ、斯業經營上の特色を注意すべき特性を有してゐるのである。されば本設計は其の特色を明瞭にする必要がある。

性上複利的農業の要素を結合せしむる時始めて農業上有利なる条件が重加せられるのである。

これと大體本經營に類似するものは、一、農業要素を獨立或は結合せしめて「グランハ」と稱し經營するが一般に失敗に陥る。それは、それ以前に單位計算法に走る一時性的利益を得んとする經營策に過ぎぬから、此間に生産物の下落或は生産過剰に陥つた場合に於ける利用法を一時に括き営業の傾性を受ず、その生産組織の余りに無角に過ぎざる結果である。

茲に於いてグランハ設計上結合せしめねばならぬ農業要素は、搾乳業、養豚業、養鶏業、養魚業、養蠶業、果樹及び蔬菜、尚ほ設計後「グランハ維持費」たるべき耕種業(畜養、アルファルファ、燕麥等の飼料)等であつて、主を得る限り各要素の多額を得んとするに於けるから、企業地決定後土地面積や位置を考慮し、それら農業要素の何れが生産主体であるかを割然と極め、何れが本經營組織の真義かである。同時に是等の要素は常に連絡を保ち、個々に獨立せしめぬと云ふのも斯業經營の特色である。

市民の日常生活の需要を充足す爲めに構成せねばならぬから他の牧畜業や耕種業の如く大規模な土地面積の上で設計する必要はない。故に本企業地は其の目的を達する上に於いて大都市の郊外を理想とする(生産物の販賣上有利な条件が附加せらるるから)と雖、大都市の郊外は他の牧畜業地帯に比して設計上基礎をなす土地資本が單位面積上高額であるから各要素の結合は極めて集約的に尚ほ多角に及ぼさねば生産費の蓄定上失敗に終る事がある。此の事は大に注意すべきであると共に、此の地質の肥瘠があつてはかりぬ。此の地質の肥瘠が如何に凡ゆる農業經營上重大なる關係を設計後の生産性に及ぼす事、恰かも石井君の日産殖産会社の如く、如く察するに至るから此の点に於いて特に注意を促して置く。

此のグランハの設計經營せらるる、場所は早稲に大都市近郊に限られた性質のものでなく、農村地帯にも設計される様であるが、往々都市郊外の外れより有利に經營せられてゐる処もあるから、眞の西園寺源の利用は、此の多角形農業の普及により始めて眞價を發揮するに至るべく、而して當國に於けるグランハ經營の前途は更に洋々たるものがある。

二、グランハ設計費と標準面積

グランハ經營に要する資本は設計地の位置と他質の肥瘠並びに面積に依り一概に決定する事は出来ない。先づ此の設計地は斯業の特色に設計後に於ける其の生産物の大消費地であり大市場である首都エノスアイレス市を中心として計画するのが最も有利条件を齎すから設計も首都を中心とする計画を以て見る。

抑もブエノスアイレス市は世人既に如く當國一の農畜産業合地であり、經濟原理の說く理想的市場で之れを圍繞する農業地帯は、整然として層をなしてゐる。故に此の農業地帯層を區別して見れば、大體四区に割る事が出来る様だ、第一區、花卉蔬菜園藝地帯、第二區、果樹及生乳生産地帯、第三區、穀類豆類生産及び略

農地帯

第四區、牧畜業地帯
等であつて是等の關係は交通系統と地價の大小に因つておされ、層であると言はねばならぬ。
茲に於いてグランハ經營に有利なる層帯は何処を以つてするが適當かと云ふ事に於て、自分の經驗上より、第四區と第三區を以つてすれば誤算なしとするのであ

是れオニ区は市場に最も接近せる関係上グラハ設計上土地資本が余りに高値となり生産の目的が達せられ難きと共に盗難の被害が頻繁として起り、然りざれば地質が瘠貧で生産量を有せぬ場所である。

オニ区は首府を去る十五里内外汽車便二時間前後の地とし、当國政府の現定せる村落市街地区域外の地で借地保護法の運用される土地、所謂土地賣買法に則り單位面積(エクタール)取引の行ひ得らるる農地、停車場を去る三里以内の該設計の決定を不す時、その経営は有利とふる、斯る土地は地價と面積の広狭に依り地價(購入地價)に少額の差を生ずると雖現在下落せる取引地價を以つてして六百ペソを超過せざる事である、而して該地区に於ては其の標準面積は五十町歩として設計するが経営上有利である。

オニ区は首府を去る三十里前後にして汽車便四時間及至五時間の地区で土地はオニ区に準じ購入地價三百ペソを起せざる土地とし標準面積は百五十エクタールを要するものとする。然るに此の計画は資本金の多少に依つて決せらるるものであるから投資資金に依つて決定せらるる、は言

を候たざる処であるが投資資金少額の場合には市場の近くに之れを営み積、多額の場合は遠地に大なる面積を購入して営むに至る。されど是等の地区以外にグラハ經營上特別有利なる地帯は首府とロサリオ市を繋ぐF.C.C.A線及びF.C.C.C線沿線一帶が理想的地帯とされてゐる、それは生産物の販路の關係と風土地質がグラハに適合せるためである、同時にエントレリオス州のウレグワイ河沿岸のシコルデアア附近もグラハ地帯とされてゐるから序々に注意して置く。

尚ほ此のグラハ經營は永い年間営まる時に於いて効果を生ずるもので一時に利益を得んとする投資的、若くは穀類並に耕種業の如く借地契約に依りて営む性質を有たざる故、企業者は是非とも土地を購入して掛りぬばならぬ、何んとなれば既述の如く複利的要素も結合する、に因り、其の經營の円滑を期するためには要する投資金は幾何に要するかと云ふ事には、その算定額は最低を方ペソの現金を要すると言はねばならぬ、而して購入せんとする土地は當國土地抵当銀行の強制執行に依る費地が有利であり地味豊饒の場所が好條件で獲得され支拂義務を継承

すれば小資本を以て權利を得る場合がある、同時に抵当銀行の当流れの地は所有權が確實安全であるから當國農法に通せざる人も安心して購入する事が出来る、此の外土地を購入せんとするに於て購入地價の半額一時拂ひ、後半額六年々賦拂ひの便法もあるから斯業經營上注意すべき要であり、若し大れ企業地を購へんとするに當り企業地價金額拂ひを以つて土地を所有せんとすれば單位面積の地價は半賦拂ひに依りよりも極く安價で獲得する事が出来る、されど斯くするに於て投資金の大部分が土地資本として固定し、經營資本に不如意を生ずる場合が無くし、しつかり算り同額投資金の場合に出来得る限り土地面積の大きを得るため前者の法を採り經營資本として投資総額の四分の一乃至五分の一は準備して置かねば折角の多角形農業經營も中途に於いて破産の運命に達せざるも限らぬ、殊に現在に於ても土地恐慌の如く地價は至つて下落して居り此の現象はまた一二年間は継続する様な状態に置かれてゐるから斯業の經營に心を有しそれだけの遊金を有する人々は此際進んで土地を購入し自家安定の策を講ずると共に周囲の今後の農業に先鞭を付ける事は

重要視し得る。是れグラハ經營は當國政府が独立せる中農を増加せしめんがため保護奨励せんとするものであるから在在同胞も此の辺には余程留意して置く必要がある。

三、グラハの經營法

グラハ經營は既述の如く土地を購入して自から設計經營するものと土地所有者即ち資本家と契約の下に或は雇はれて管理經營するものとの二方法が行はれてゐる、前者は獨立せる自作業であつて後者は契約農であるが此の契約農は分配經營と有給經營とに分たれてゐる、茲に本節にあつて獨立經營と管理經營とに就いて述べて見る。

(1) グラハの獨立經營

當國に於いて望まじきものは獨立せるグラハ經營者の広汎的に増加せん事である、此の獨立經營者の増加は所謂獨立せる中農の増加であつて當國富源利用上並に當國經濟的獨立の基礎を築く企ての上からして實に意義ある生産業だからである、今當國富源利用上面積を占有して営まれてゐる三大園は、先づ牧畜業、耕種業及び借地農業とあつて殊に牧畜業の如きは單位面積(エクタール)當り

生産する、産物は年々僅かに十萬ペソ乃至四十萬ペソに過ぎないが、而かも土地豊饒で交通系統有利な地に在りて然りである、かりに當るを得ぬ、それで牧畜家達は好況不況に關係なく彼等の生産物を賣つた金は之を懐中にして歐洲で消費してしまふのが常であるから、當國の消費經濟には恰かも縁なき象生の如くである、かゝるが故に財源の捻出上高額の消費税が大衆の頭上に課せられて来るのは止むを得ないから、尚ほ輸入税が如何に財源に重きをなしてゐるかを以て這般の事情を解するに足る、是れ當國の國是として農牧地に課せらるる、地租が地價の千分の一に過ぎないのだから財源とは可成り遠いものである、と言つて當然生ずべき生産物の余りに小額過ぎるは當國獨立經濟上弊害すべき事ではないから、為政者の土地利用法に就ての工作も當然此処から出發して来るのだが、未だ其の工作の端緒がしかとつかまれてゐない、それで當國は他の獨立國に見受ける獨立せる中農が非常に不足してゐるのだ。

然し此度の不況は多くの大地主に相當の自覚を與へた様だから、彼等の土地が次第に中農獨立經營者の手に分割さるる、様々傾向が見

へて来たのは喜ばしき現象であり、又彼等が自然に自分経営を多角形化せしめんとする機運にあるのも見逃がす事は出来ぬ。

記帳 (全額) 二七。
經常費準備金(農場資本) 六三三。
計画農場資本分配総額 六三三。

若し三萬円の資本を以つて、ランハ経営を試みんとする場合、企業地を農業園地三區既述の地に單位面積地價三百円、総面積百五十町歩(現在該地帯はもつと安い)を購へ、地質粘質壤土にして耕土深く玉蜀黍、燕麥、アルファルファ栽培に好適し搾乳場の後として次の設計法を行はば計画農業としての基礎を成すいゆる記帳農業(多角農業の真義)が成立するものと思ふ。

計画農場資本分配総額 六三三。
A. 酪農組織費 一四〇。
B. 耕種組織費 一八八。
C. 養豚組織費 一三三。
D. 家畜組織費、当年度(三年計画とシテ) 二二〇。
E. 果樹組織費(三年計画とし極種核二万個集積)費用計算出来ず
F. 養蜂、果樹園に結合せらるるを以つて三年目より結合するものトす。

次に該独立経営の農業記帳は創業当年度にあつては二年度の計画基礎を依りぬはならぬから先づ「酪農生産物は單利、脱脂乳は養豚維持費、二養豚は單利、維持費自己消費、三耕種生産物三分、二單利、三分、二年度に於ける養豚維持費と複利とす」四果樹五年複利(例令家畜養豚の課目内に結合されても)五家畜單利、維持自己

消費、等々の如く轉々と移り来る農業操作の動態記帳が必要だからである。

同時に此の契約は自分の労力と経営手統の提供であるから、それは分配と有給との何れかに分るが習慣である。先づ分配管理は利益分配と費上分配とに分れて其の得失は何れが可なるか企業地面積と位置及び組織の決定を見下し断定する事は出来ぬ。若し此の契約が五十町歩前後の土地を管理するとすれば費上分配契約を有利とする。企業地面積が大なる程利益分配を利益とする。何故かれば小面積に依る組織では養豚類の飼料を自給する事が稍々困難で相当の物を他より購入せねばならぬから生産費が稍々多額に達し記帳上の利益は一般経済の好調なうらる限り多く望まれぬからである。されど右利益分配も経営地が地の利を得たる農業園地帯三区内に在り土地豊饒なる條件の土地に在れば組織の如何に依り利益分配も亦有望なりと言はざるを得ない。費上分配は多くの弊害を伴ふもので記帳上組織的に計画を簿記する必要があるが、此は生産物に対する生産費を考慮せぬ場合が多く生じ経営管理者は出来得る限り多く賣却せしむる為め經營と言ふ是度外視し記帳上利益を少くして資本家に不利を招く場合が往々発生するから小面積の場合一般には此の契

報時丁然尔重
若し三萬円の資本を以つて、ランハ経営を試みんとする場合、企業地を農業園地三區既述の地に單位面積地價三百円、総面積百五十町歩(現在該地帯はもつと安い)を購へ、地質粘質壤土にして耕土深く玉蜀黍、燕麥、アルファルファ栽培に好適し搾乳場の後として次の設計法を行はば計画農業としての基礎を成すいゆる記帳農業(多角農業の真義)が成立するものと思ふ。

計画農場資本分配総額 六三三。
A. 酪農組織費 一四〇。
B. 耕種組織費 一八八。
C. 養豚組織費 一三三。
D. 家畜組織費、当年度(三年計画とシテ) 二二〇。
E. 果樹組織費(三年計画とし極種核二万個集積)費用計算出来ず
F. 養蜂、果樹園に結合せらるるを以つて三年目より結合するものトす。

次に該独立経営の農業記帳は創業当年度にあつては二年度の計画基礎を依りぬはならぬから先づ「酪農生産物は單利、脱脂乳は養豚維持費、二養豚は單利、維持費自己消費、三耕種生産物三分、二單利、三分、二年度に於ける養豚維持費と複利とす」四果樹五年複利(例令家畜養豚の課目内に結合されても)五家畜單利、維持自己

消費、等々の如く轉々と移り来る農業操作の動態記帳が必要だからである。

同時に此の契約は自分の労力と経営手統の提供であるから、それは分配と有給との何れかに分るが習慣である。先づ分配管理は利益分配と費上分配とに分れて其の得失は何れが可なるか企業地面積と位置及び組織の決定を見下し断定する事は出来ぬ。若し此の契約が五十町歩前後の土地を管理するとすれば費上分配契約を有利とする。企業地面積が大なる程利益分配を利益とする。何故かれば小面積に依る組織では養豚類の飼料を自給する事が稍々困難で相当の物を他より購入せねばならぬから生産費が稍々多額に達し記帳上の利益は一般経済の好調なうらる限り多く望まれぬからである。されど右利益分配も経営地が地の利を得たる農業園地帯三区内に在り土地豊饒なる條件の土地に在れば組織の如何に依り利益分配も亦有望なりと言はざるを得ない。費上分配は多くの弊害を伴ふもので記帳上組織的に計画を簿記する必要があるが、此は生産物に対する生産費を考慮せぬ場合が多く生じ経営管理者は出来得る限り多く賣却せしむる為め經營と言ふ是度外視し記帳上利益を少くして資本家に不利を招く場合が往々発生するから小面積の場合一般には此の契

消費、等々の如く轉々と移り来る農業操作の動態記帳が必要だからである。

同時に此の契約は自分の労力と経営手統の提供であるから、それは分配と有給との何れかに分るが習慣である。先づ分配管理は利益分配と費上分配とに分れて其の得失は何れが可なるか企業地面積と位置及び組織の決定を見下し断定する事は出来ぬ。若し此の契約が五十町歩前後の土地を管理するとすれば費上分配契約を有利とする。企業地面積が大なる程利益分配を利益とする。何故かれば小面積に依る組織では養豚類の飼料を自給する事が稍々困難で相当の物を他より購入せねばならぬから生産費が稍々多額に達し記帳上の利益は一般経済の好調なうらる限り多く望まれぬからである。されど右利益分配も経営地が地の利を得たる農業園地帯三区内に在り土地豊饒なる條件の土地に在れば組織の如何に依り利益分配も亦有望なりと言はざるを得ない。費上分配は多くの弊害を伴ふもので記帳上組織的に計画を簿記する必要があるが、此は生産物に対する生産費を考慮せぬ場合が多く生じ経営管理者は出来得る限り多く賣却せしむる為め經營と言ふ是度外視し記帳上利益を少くして資本家に不利を招く場合が往々発生するから小面積の場合一般には此の契

消費、等々の如く轉々と移り来る農業操作の動態記帳が必要だからである。

同時に此の契約は自分の労力と経営手統の提供であるから、それは分配と有給との何れかに分るが習慣である。先づ分配管理は利益分配と費上分配とに分れて其の得失は何れが可なるか企業地面積と位置及び組織の決定を見下し断定する事は出来ぬ。若し此の契約が五十町歩前後の土地を管理するとすれば費上分配契約を有利とする。企業地面積が大なる程利益分配を利益とする。何故かれば小面積に依る組織では養豚類の飼料を自給する事が稍々困難で相当の物を他より購入せねばならぬから生産費が稍々多額に達し記帳上の利益は一般経済の好調なうらる限り多く望まれぬからである。されど右利益分配も経営地が地の利を得たる農業園地帯三区内に在り土地豊饒なる條件の土地に在れば組織の如何に依り利益分配も亦有望なりと言はざるを得ない。費上分配は多くの弊害を伴ふもので記帳上組織的に計画を簿記する必要があるが、此は生産物に対する生産費を考慮せぬ場合が多く生じ経営管理者は出来得る限り多く賣却せしむる為め經營と言ふ是度外視し記帳上利益を少くして資本家に不利を招く場合が往々発生するから小面積の場合一般には此の契

消費、等々の如く轉々と移り来る農業操作の動態記帳が必要だからである。

同時に此の契約は自分の労力と経営手統の提供であるから、それは分配と有給との何れかに分るが習慣である。先づ分配管理は利益分配と費上分配とに分れて其の得失は何れが可なるか企業地面積と位置及び組織の決定を見下し断定する事は出来ぬ。若し此の契約が五十町歩前後の土地を管理するとすれば費上分配契約を有利とする。企業地面積が大なる程利益分配を利益とする。何故かれば小面積に依る組織では養豚類の飼料を自給する事が稍々困難で相当の物を他より購入せねばならぬから生産費が稍々多額に達し記帳上の利益は一般経済の好調なうらる限り多く望まれぬからである。されど右利益分配も経営地が地の利を得たる農業園地帯三区内に在り土地豊饒なる條件の土地に在れば組織の如何に依り利益分配も亦有望なりと言はざるを得ない。費上分配は多くの弊害を伴ふもので記帳上組織的に計画を簿記する必要があるが、此は生産物に対する生産費を考慮せぬ場合が多く生じ経営管理者は出来得る限り多く賣却せしむる為め經營と言ふ是度外視し記帳上利益を少くして資本家に不利を招く場合が往々発生するから小面積の場合一般には此の契

消費、等々の如く轉々と移り来る農業操作の動態記帳が必要だからである。

同時に此の契約は自分の労力と経営手統の提供であるから、それは分配と有給との何れかに分るが習慣である。先づ分配管理は利益分配と費上分配とに分れて其の得失は何れが可なるか企業地面積と位置及び組織の決定を見下し断定する事は出来ぬ。若し此の契約が五十町歩前後の土地を管理するとすれば費上分配契約を有利とする。企業地面積が大なる程利益分配を利益とする。何故かれば小面積に依る組織では養豚類の飼料を自給する事が稍々困難で相当の物を他より購入せねばならぬから生産費が稍々多額に達し記帳上の利益は一般経済の好調なうらる限り多く望まれぬからである。されど右利益分配も経営地が地の利を得たる農業園地帯三区内に在り土地豊饒なる條件の土地に在れば組織の如何に依り利益分配も亦有望なりと言はざるを得ない。費上分配は多くの弊害を伴ふもので記帳上組織的に計画を簿記する必要があるが、此は生産物に対する生産費を考慮せぬ場合が多く生じ経営管理者は出来得る限り多く賣却せしむる為め經營と言ふ是度外視し記帳上利益を少くして資本家に不利を招く場合が往々発生するから小面積の場合一般には此の契

消費、等々の如く轉々と移り来る農業操作の動態記帳が必要だからである。

同時に此の契約は自分の労力と経営手統の提供であるから、それは分配と有給との何れかに分るが習慣である。先づ分配管理は利益分配と費上分配とに分れて其の得失は何れが可なるか企業地面積と位置及び組織の決定を見下し断定する事は出来ぬ。若し此の契約が五十町歩前後の土地を管理するとすれば費上分配契約を有利とする。企業地面積が大なる程利益分配を利益とする。何故かれば小面積に依る組織では養豚類の飼料を自給する事が稍々困難で相当の物を他より購入せねばならぬから生産費が稍々多額に達し記帳上の利益は一般経済の好調なうらる限り多く望まれぬからである。されど右利益分配も経営地が地の利を得たる農業園地帯三区内に在り土地豊饒なる條件の土地に在れば組織の如何に依り利益分配も亦有望なりと言はざるを得ない。費上分配は多くの弊害を伴ふもので記帳上組織的に計画を簿記する必要があるが、此は生産物に対する生産費を考慮せぬ場合が多く生じ経営管理者は出来得る限り多く賣却せしむる為め經營と言ふ是度外視し記帳上利益を少くして資本家に不利を招く場合が往々発生するから小面積の場合一般には此の契

消費、等々の如く轉々と移り来る農業操作の動態記帳が必要だからである。

約は行はれぬ。若しこの買上分
配契約を行ふ場合は、グラハム
計上使用すべき土地面積が広大で
計画せる農業要素が何れも不変
く結合されたり組織の下に行はれ
経営の目的を達するため何れも自
給自足を保障するに足る農業の基
礎(土地、労力、資本)が確定せる場
合で、分配は一般に八歩乃至一割
五分程度が其の標準であつて牧場
管理経営よりも歩合が高い。同時
に利益分配は利益の半分と言ふの
が一般の契約であるから、何れも
日本人の進出に対して有望な事業
である。

有給経営は月々給料を受け取る契
約であるから一般雇入契約と何等
の差異は無いが、前者に比して労
働計画農業の基礎を成さんとす
る記帳農業の各部に關する機会
が少い様である。故に専門的傾
向を有し独立する場合に備置と成
るを免れぬからグラハム経営の真
髓には到達する事が困難である。
此は現在日本人が就職してゐる養
禽業者がその一例である。

然るに多くの日本人は此の重要
なる点を忘れ、當國の前途をへ解
する事が出来るものは甚だしい。
それは個人に限らず邦人團體たる
農業研究会や日本人会等に此の認
識不足の良多を發見する。殊に
日本公使館辺りと東ては全くお給
にふりかへ公使より下は僑報に
至る迄當國の真相に対して全く無
智だ。之れ彼等自かう進んで當國
人と折衝し或は交際せんとする意
思が無いからである。脚配走した
り茶会に招待したりするのみを以
つて當國人と親交あり等と解する
は愚も亦甚だしく固情を知り策を
もふければ當國人の心算を掴むの
方法でもない。要は誠心誠意自然
の心を以つて接すれば當國人の長
所短所も亦自かう氷解すべく、齒
に物の味も亦自かう氷解すべく、齒
に物の味も亦自かう氷解すべく、齒

で何時迄たつても日英外交の實情
を察しつゝ其の辺に在る。或ん
や轉々として変化極りなき當國農
業操縦の現象が了解する、謂れが
無いのも當然だ。夫れは現在日本
人の多くが相當の成績を示してゐ
る花卉、蔬菜園藝業にさへ別般昔
と比べて進歩の跡がふいにを見て
も明かき事實であるから計画農業
の基礎を成すグラハムの調査決定
等が出来ぬ筈がふい。何んだか誤
の判りぬ殖民地の報告や成金の見
込みなき米依や當國農務省發刊物
の譯註等で本省に對する自分の責
任逃れをやつてゐる拓務省の小使
人ふんぞり待望する方が無理だ。
然し吾人は「立てる農夫は座せる
紳士よりも尊し」と絶叫して今日
北米合衆國の農業の基礎を造つた
フランクリンの言を体得して眞に
當國農業の操縦を究め、陰謀を
うんとする當國の多角形農業の過
卷きの中に飛び込み其の成立の一
角ふりとも成就して當國の役に立
ちたいものであると云つて茲に筆
を擱く。

四、結 論

既述した如くグラハムと云ふ生
産業の大要は離れぬが了解され
た事と思ふが、是れが爲めには垂
國農業の現実を調査し尚ほ其の内
容を檢討するの素養を兼ねて依
つて置かねばならぬ。而して當國
農業の現実を知り取り行く農業操
縦を見通すには當國事情の實情を
玩味会得してゐねばならぬ。斯く
するには自分自身を當國人の間や
農業園帯に赤裸々に入る必要があ
る。

En ocasión de su
10.º Aniversario.
1924 - 1934

賀集明興園
本園 市内カビルド街三五〇番
電話 (七三) パンパー一三七四
賀集 九平
生育部 エスコバール F.C.C.A.
賀集 万吉
賀集園藝研究所
エスコバール F.C.C.A.
賀集 九平

祝時報拾周年紀念

片山不老

市内バルカルセ街一四七一
電話 (三三) アベータ 四八八七

EL ARTE ANTIGUO JAPONES

Por el Dr. E. HERZFELD

Buenos Aires, Mayo de 1934.

Desde mis primeros años de estudiante me ha cautivado el antiguo arte del Japón y a medida que pasan los años aumenta con ellos mi placer en el estudio de su "reposo



Dr. Ernesto Herzfeld

en dinamismo", sin violencias ni estridencias de material ni de concepto. Pocos o ningún arte nacional llega a envolver o empapar la vida de su pueblo nativo como el japonés, pues para el que contempla un "Kakemonó", una "Estampa", una "Tsuba", una "Kodzuka", o aún una "Kashira", difícil es que no se encuentre con un algo de la vida cotidiana, de la historia, religión, o leyenda, o de un cuento de su riquísimo "floklore". Eso hace encantador el arte japonés; y aún algo más.

Su arte pictórico recorre todo el gamut desde lo heroico hasta lo cómico, pero siempre dentro de un tono natural y espontáneo.

Personalmente prefiero yo el arte en metales la obra de los antiguos maestros forjadores de hojas de sable, los forjadores de espléndidos e ingeniosas armaduras; la de los pacientes artistas cinceladores de guardados de sable, de las pequeñas joyas del Samurai que usan guarniciones de sus sables - los mangos de Kodzuka, los Fuki y Kashira todo ese delicado trabajo de metal que en espacios tan reducidos llega a producir a los amateurs tanta sensación de belleza y a través de materiales tan poco plasticos como el acero templado, pero que bajo la mano y el buril de aquellos maestros, llega a la mayor plasticidad y docilidad.

Agradezco al Sr. director del "Argentin Djijo", la oportunidad de expresar estos mis sentimientos en su diario, símbolo del progreso y valor de su colonia de compatriotas en esta ciudad, y hago votos para que los primeros 10 años sean la base de su brillante camino hacia el mayor acercamiento y conocimiento Japonés - Argentino.

Ernest Herzfeld

(Véase la traducción al dorso)

何ゆゑ私は日本

古美術を愛好するか

医学博士

エルネスト・エルツフェルト(寄)

譯文

私は若い学生の時代から日本美術に興味を有つてゐたものであります。が、年月を経ると共に益々興味が増はり遂には日本古美術の持つ「動中静」の境地を探究する事が何より私の樂みとする處とつたのであります。

日本古美術の持つ境地、そこには何等不自然なき所、何れも無く微塵の物價的乃至は概念的驗らしきものもありません。恐らく日本藝術ほど其の土着民族の日常生活によく沙み込んで之によく露ひを手にしてゐる藝術を有つ國は滅多にありません。否、寧ろ全くないと思はれ

たか不自然味を保ち天眞流露の階調を失はぬ範囲内に限られてゐるのであります。

私自身の趣味としては特に日本の金工古美術を好んであります。古名匠の手に成る刀剣や精巧な織の妙を極めた美ことと申すや驚くべき丹念を凝らした彫金師の傑作であらう刀剣の鐔や柄など其他サムライの愛用せる小室玉とも見做すべき小柄「施」柄頭「ふごで」これらは皆極めて微小鎖末の面積に施された金箔の繊細微妙な細工であります。殊に打鋼のやうな堅硬にして軟か味の少ない物質でさへも名匠の手と鑿器の下に擒拵自在思ふがまゝに造形せられ駆使されてゐるのであります。すべてこれらを愛玩する「アマチュア」に對し素晴らしい美感を與へるのであります。

茲に平生私が感じてゐる事柄を概説する機会を辱へて下された事に就て、在留日本人達の進歩と値打のシンボルたる並然丁時報紙の社長に御礼申上げ、併せて貴紙の既往十年は日軍兩國をして益々親善ならしむる糧やかしい道程への基礎たりん事を祈る者であります。(おわり)

日本古美術の愛好家

エルネスト・エルツフェルト博士

エルネスト・エルツフェルト博士は北米に生れた方で、学生時代米国に於て日本古美術通として有名な米人フエルト(サ)明治の初期に於ける東京帝大の教師に師事して日本古美術に關する事ほどを愛したといふ事であり、博士は欧米各國に於て藝術を専攻されながら、その傍らつねに日本古美術に關する研究を怠らなかつた。その造詣の深い事は藤田画伯が先年末逝された時博士が日本美術通として恐らく専門的のふに驚かされた位であります。

博士は十数年前から聖國に居られ目下ラウソン病院の外科を受持ち、ガレリオ街の自宅には甲冑、槍、刀剣、掛軸、浮世繪等日本美術のコレクションを積んで山を成してゐます。



General ENRIQUE JAUREGUI

Al señor D. T. Midzuno
Director del "ARGENTIN DJIJO"

El Director General de Administración é Intendente General de Guerra Gral. *Enrique Jauregui* saluda con su consideración más distinguida al Señor T. Midzuno, Director del "Argentin Djijo" y le presenta sus felicitaciones con motivo del décimo aniversario de esta publicación.

Hace al mismo tiempo sus mejores votos porqué la prosperidad acompañe siempre la existencia futura del "Argentin Djijo", semanario que comparte nuestra vida de lucha y de trabajo y que es un lazo de unión mental entre la Argentina y la pujante y laboriosa nación Japonesa.

Capital Federal, 28 de Abril de 1934.

(譯文)

謹啓 貴殿益々御清穆の段奉賀候

陳者茲に貴殿御主宰の亜尔然丁時報創立滿十周年紀念日を迎ふるに際し賀辞を呈し同時に吾人の間に介在して拮据勉勵御奮闘ありせうる、週刊新聞にして吾がアルゼンチン國と勤勉にして邁進力に富む日本國との間に立ち両者を精神的に結合せしむべき連鎖たる貴紙の將來の存在に対し隆盛つねに之れに伴はん事を奉祈上候

一九三四年四月廿八日

敬白

ブエノスアイレス市

陸軍經理局長

兼被服本廠長

陸軍少將 エンリケハウレギ

亜尔然丁時報社長

水野 勉 殿

雑感

片山不老

働いても、苦んでゐる人の多い世に、万事は人の懐中のみをアマにして巧みに利用せんとする人間が此の不景気と共に増えて行く。徳に反いても利益に走りうとするのが世氣度とするならば、働いても是れ食へぬがちと云ふのは時代遅れか？

△ 趣味増をすりへりしてよりよき殺人武器の發明に今世界は當中である。何処よりか時勢急進して戦争を叶はうとしてゐる貌がある。やがてお互はお互が苦心してあみ出した選り抜きの殺人器を持ち出して貴重なる人命の取り合ひと文明の破壊が始まることだらう。

日本としては特筆すべき珍聞ではないが近頃名士が暴力進行凶刃に倒れることを新聞は報じてゐる。名士は國家の持つべき器である。無道徳に殺される事はまことに惜しい事だ。血を見かければ治まりぬと云ふ代物はいつの代にも出て来る。加害者が狂人でない限り相当の理由をつけての事であらう。いやしくも人の命を奪ふやや殺す様に矢鱈にやつつけられるものでない。殺された方は馬鹿を見ぬわけだがよし殺されぬわけの理由が替はしなくとも何等か其処に其動機ともふべき可い何かあるやうだ。腹立ち易い氣短の日本人はカッとなつた余りに分別を失ひよし殺意はよくとも遂に人命を奪ふ様は例は少くない。公憤にせよ私怨にせよ暴行に訴へるが如き悪行の氣風は絶対に排すべきだ。各個人が淫意と修養を可きは勿論だが其素因と犯行を可及的防止すべく社会は其責の一半を負ふ可きでなからうか。

△ 金持階級に多いと云ふ事になるの比較的資本が少く割のよい高貴に代議士業といふのがあつた。少々の私財を犠牲にしても有権者の前には米塩きバツタの様に頭を下げて歩いても一度は天下の国会議員と云ふ名譽はかりやうかい。威費は定つた事、それどころやうかい不意にニクけ込む所得と云ふ大きな景品ついてゐるのだから割のよい有割の商賣だ。こう云ふ連中を寄せ集めて半分は持つ政體からかう政體解消と云ふ新しい運動が持上つたのも理の当然だ。息氣紛々たる政體にありそづかしを新日本の建設に奮然と起つたのが今人の馬鹿にある我が松岡洋石だ。

△ 蓋取れば鼻持ちならぬ腐敗風刺が吹き出して本口を曝け出したのが政體。清廉潔白で名も高きために多分の信者を集めてゐた今は無き次口者相の如き政治者ですら生前の旧悪が瓦斯といつしよに吹き出されたソウサ。さても當にふらぬのが今頃の政體業者だ。長い間の瘴だもつ。瘴だと云へば死の宣告も同様だ。小刀細工の姑息の療法では何の用にも立つかまい。断々乎

△ としてノルカ、ソルカの大手術をやりふければ道は他にはないであらう。突以て善良な國民殿にどの面さけて申訳けをふさうやうやう。所謂今流行言葉の非常時とやらをドゲン越しはれませう。

△ 関税の壁も何のそのと世界に押し出す日本商品は世界の市場に山をふすとは手ト大げさだが打手鏡く不況に青くふつてゐる商工業者が近來珍らしく活況を呈してホク／＼だとは結構な事に違ひない。

△ 後進日本の躍進振りに世界は脅威と嫉妬を感じてゐる事であらう。文化と進歩は常に努力する者のみに依つて開かれて行くのだから仕方がない。政米先進國あたりは一寸先礼するけれども、然し下り徒らに調子づく事は物事を任損じ、租税製造を戒め景氣の空騒ぎを謹まめと今に固め出しを食ふ。

△ 倒れるものはどうしても倒れる。死ぬ者は如何しても死ぬのだ。徒らに氣を揉み慌て、策を巡らしたりつらめ團子細工をこなまわした所で神経衰弱にふる位が儲けものだ。ふる様にかうめのが浮世、案外と不可抗力な事が多い。人事を盡して天命を待つのが知れ切つた事下り最善の策。

△ 汚い物の代名詞に人は豚を引張り出す。金石を除くドンナ汚い物でも平気で喰つて自らの糞尿の中に平然としてゐる。然かも汚ふから可き豚公其身の悉くが貴重な食糧品や日用品として人間様に提供して呉れるのだ。食で寝て、寝で食で垂れおまけに底理屈運重れる以外に用ひない人糞製造器式の人間より汚い豚の方が余程人類に貢献してゐると云ふ事に於て。

△ 近頃の処女を大別して青春料と晩春料とする。おくびれと羞恥とを多分に持ちて恐はし見たし花ハツカシき時代、怒よりも愛と云ふのが青春料。

△ 愛よりも色、色よりも慾と云ふ黒くかつて行く男に食ひあいたのが晩春料のお嬢さへ。

△ お氣に召さねば近頃流行の鴉片解消を不ト毛平氣でやつてのけまが起端とするからば脚無理脚だもて親の定めた學主を後生大切にする女は超後端か？

(おわり)

メンドサ州の果樹園に於ける

邦人の活動状態及び

果樹園経営に就いて

在メンドサ 稲富 忠

メンドサ州の果樹園に於ける邦人の活動状態に就いて」とは私に手へられたる寄稿題目である。メンドサ州は五月十日からせいぜいそれに間に合ふ様に書けた事、しかも寄稿命令に接せし時正に五月七日の夕刻、明晩の汽車便に間に合はぬはメンドサ州にはどうしても間に合はぬ理由だ、況んや無文才その道に余り経験少き筆者だ、他に適當なる先輩も居られるのに特に選んで若輩いぢめとは少々事穩かからぬ仕儀ぢやが書かぬとあつても余りに不面目、勇気がないと言はれるは残念無念、勇気を鼓して茲に筆をこらにはとつたが△△業々々々の様にどん／＼金が儲る商賣ぢやつたり大いに「ホラ」も吹けるが、果樹園業が余儲け至つて不如意の方にて「ホラ」の吹き様も少いわけぢや、いわゆる金儲け家の人々より見れば金の儲からぬ事業は有望ぢやないかと判定されてゐる。だから

て訪試する際、度々メンドサ州の果樹園の將來性無く悪批評を聞かされたものである。「メンドサ州の果樹園は儲からぬ」と言ふぢやないか」といふ事は何と申すか知らぬが、筆者は度重りかされたが知らぬ、儲からぬ答ふるに、「どうですかね、儲からぬかも知れませんが」と言はれる儲からぬと決定的返答はしなかつた。何故か果樹園経営と果樹園の日傭労働とは全然別物とせざるべきものであり、その間が果樹園の日傭労働にある場合は筆者も断然儲からぬと返答出来る、だが労働は安賃かも知れぬが仕事及び労働時間より、ブエノス地方の花屋野菜園に比較するならば余りの悪批評は出来ぬ、果樹園の日傭労働も儲からぬがノンキヤ仕事とも言へるでせう、日給が安いと言ふのもブエノス地方に比較しての事であつて、当地方に於ては余り安いとは言はれない、当地にあるトマトサルスエ場さへも普通の日給労働者は二ペソ五十仙より三ペソが限度である、してみれば果樹園就働者の二ペソ及至三ペソ五十仙に比すれば余り安い方でもない、果樹園労働者としては満洲同様賃金安く支那人に比すると余りに失礼かも知れぬが安いブドウ酒で生活する土人群があるから邦人としては到底満足出来ぬ筈だ、將來性があるよと言ふものが間違つてゐる、何時迄も果樹園労働者として辛棒する人はあるまいと思ふ、好機到来せば小作、半独立、独立と希望を展する人でせう。「メンドサの邦人は仲々異動するぢやないか」と問はれる、異動は勿論ある、だがブエノス地方の花屋野菜園に於て異動はあるであらうし、家庭奉公、カフエーの給仕の異動職数に比すれば或は少くないかも知れない、その人の決心努力次第で果樹園経営に失敗して花屋に成功する人もあり、だが自分か成功したから△△業が有望だ、果樹園経営に愛着を持ち、成功の結果を希望して居る人は踊るまい、況んや「儲からぬ果樹園に未だ」と言つたところで来る人は勿論あるまい、だが果樹園業は儲かりぬか、これは今の処一寸断言は出来ぬ。

今のところ果樹園経営で成功して居られるのは星氏及び田村氏の「ロスノガレス」果樹園だ、だがこれはもう問題外だ、何故かこれは試験済みだから、要は今後はあるわけでも試験無鉄砲者によつて試験せられぬはからぬ、ブエノス地方の花屋、野菜園の経営の歴史に比しメンドサ邦人の果樹園経営に就いた歴史は浅い、近々二三年に過ぎぬ、果樹園労働者として果樹園に就業したのは実に近年の出来事に過ぎぬ、だから果して果樹園経営は儲かりぬと断言するには未だ時日が不足だ、果樹は花や野菜の一年作と違つて苗木を育て、果実を得る迄早く二年遅くても七八年を必要とする、果樹園の初作は五ヶ年の余裕が必要だ、だから只今経営の途上にあつて二、四、五年して真に果樹園は儲かるか儲からぬかの御返答が出来ぬわけにて、早く金を儲けたい人、急ぐ人には一寸不適当の事業だと御返答は出来ぬ。

今メンドサ在任近々五ヶ年、昨年より結果期に入つた果樹園(十町歩)を經營して居られる岡田雄氏が居られる、先づ果樹園は儲かるか否かの診断を聞くには最適当の人です、最初果樹園経営に従事せられた際は毎年「エドワ」の訪問、豊依のメロンも卵大の穴を開けられて悲觀されたものだが愈よく植樹された果樹が初めて結果樹齡に達すると天災が訪問しかげに降り、隣の畑にはランゴスタが求襲したが此の果樹園には未だかかった、毎年訪れた「エドワ」も降らぬし、霜も降りない、昨年の

近々三ヶ年間に於ける当地邦人の異動活動状態及び当地植民地の開發進展はブエノス地方に於ける一般邦人の觀察に對して大いに訂正せしむるの必要あるを痛感するものである、筆者は度々余暇を得

昭 初年度の収穫で二三年前の借金
和 零にふり本年の好収穫で何千かの
九 金は残るし一確たる金高は本人に
年 聞かれよ日本に妻居實の帰国
五 しようか、それとも毛唐さんの美
月 人を貰ふかと豪勢不話、今後天災
廿 予期せざる出来事か否に限り年毎
五 に果実の結果数は樹齡の増加に従
日 いその収穫の増加に従ひその収穫
量も多くふるわけだから、このだ
けは花屋も儲り、果樹園も儲りそ
うだ。

五 木モナシ果樹園に五ヶ年契約で
約三十町歩を果樹園化する為めに
小谷、渡辺、寺沢の諸氏が奮闘し
て居られる。昨年はメロンとトマ
テ、本年もメロンとトマテの大豊
作、金も儲かつたさうだ。後三ヶ
年すると契約期限が切れ三十町歩
の果樹園が完成する。未だ結果期
に入つた果樹は無い、折角植樹中
だ。

第 五 年契約で矢張り果樹園化に努力し
て居られる伊藤、土原、小谷の諸
氏がある。本年が初年度で矢張り
トマテとメロンの大豊作、後二年
すると果樹園が完成する。この調
子で行けば金が儲けらうしいとの事。
コロニアアルベアル町のオエス
チ鉄道会社の土地十町歩を十ヶ年
契約して苗樹栽培に従事して居る

人にとつてはその根元にて当地方
にて各々果樹園経営に従事して居
られる人々は皆、当農場で一年、
或は二年の果樹園経営に就き研究
した人々にて、今二、三福島集の
星喜六氏、マルヤ、星氏、長野集の
竹村兄弟、西角氏、白島氏、矢島氏、
熊本集の豊島氏、佐賀集の田代氏、
福岡集の井上氏、東京府の高木一
男氏が居られる。果樹園経営の戦
線に活動されるべく皆折角研究中
です。

マテを依れば一年の生活費だけは
出て来るわけだ。トマテ工場に
於ける一町歩のトマテ収穫量は一
町歩平均二万五千キロの事だ。か
ら一町歩の利益高はキロ二仙五厘
として六百二十五ペソだ。本年の
工場の買ひ値はキロ三仙及至四仙
五厘です。その人の努力次第で何
町歩もトマテを依られるし他にメ
ロンを依ればその収益金にて一年
の食料費、農場経営費は出来る
わけにて、トマテ工場が出来た事
によつてトマテさへつくれば一ヶ
年の生活費が保証せられるわけに
なつて果樹園経営に入る迄の期間に
於ける唯一の生活補助費であるか
ら今後果樹園を經營せんとする人
にとつては非常なる好条件である。
当地方にも多数の果樹園経営者
がある。イタリヤ人、スペイン人
ドイツ人、フランス人多く、國々の
人がある。中にはい、成績を挙げ
て事業の拡張発展に一路邁進して
ある人もあるし、中には不成績、
不結果、失敗原因に帰してあるの
もある。何が彼を成功させたかと
言ふよりも、何が彼を失敗させた
かといふ原因を語る方が筆者は樂
だ。何故かれば僕自身の失敗の經
験を持つてゐるからだ。成功する
といふ事は失敗しないといふ事と
同じだから失敗しないといふ事は

成功への最短路とも言へる。後記
するところは失敗の原因だから果
樹園経営に成功せんと希望せられ
る人には左記の事に御注意せられ
る事だ。
(一) 自ら経験よくしていたづらに
大面積の栽培に従事したる事。
これをもう少し説明すれば充分
に智識と経験とを兼有する経
営者の大部分は成功をなすもの
が少くも、自ら経験よくしてこ
れに従事したるもの、大部分は
不成功に終るものである。元來
成功は僥倖によつて起るべきも
の少きなり。然るに世の中には
氣楽な無鉄砲の者が少くも、
果樹園藝は非常に有利である時
直ちに大面積の栽培をなすもの
が少くない。従つてその經營の
途上において資本の多くを費し
自暴自棄となる事もあり、多く
失敗する事にもなるのである。背
後に大いなる財的援助と果樹園
經營に対する充分なる智識経験
があれば大面積の栽培も可能で
せう。
(二) 気候、土質、地勢の如何を考へず
果樹を栽培したる事。
果樹は種類及び品種甚だ多くそ
の性質又千差万別である。従つ
てこれを一律の取り扱い方法に
よつて栽培するのは勿論まちが

ひの元である。
(三) 資本金と面積を考へざりし爲、一般に副業的ニ十町歩位の果樹栽培に於ては然りざるも、大栽培の場合に於ては多くの資本金の場合に於ては失敗する事が多い。これを少し説明すると、

(四) 果樹は生果樹に至る迄の年月長きにわたる事。
(五) 小面積(十町歩至三十町歩位)に於ては、果樹はそれに要する資本は割合に少く、同様の資本上げ収支にてその経営費のバランスがとれるものなるが、大面積の場合はその資本増加しその労力も割合に増大し、どうしても粗放的にふるを以て赤字の連続をよきなくせしめられる事が多い。

(六) 知識、経験なくして経営する場合に多くは「理想通り」になりが、予期通りの結果をきたさず、一方資本の都合は理想通りに行くべきものとして計算され居るので、二年不結果に落ち入りたる場合はその後の経営困難とふる場合少からず。

(七) 資本は然に果樹園に於ける資本は或る程度までは支出多き程度に於ても品質に於ても優良にして利益又大なり、小面積の場合にはそれ程の費用を要しなから、それに反する場合は除草費、灌

漑費、薬液散布費と多額の費用を要し、その手入れを惜しむ場合は優良なる品物を得る事が出来ぬ。猶ほ出荷販賣方面に於てもそのプレゼンテーション(包装荷造り)悪き場合は又良結果を来たさぬ。

(八) いたづらに多数の種類の品種を栽培したる事。
都会に最も近く、運搬も最も便利で、又一面気候土質が各種の果樹に適する時、各種多数の品種を栽培する時、これに及する場合は単一の品種を可とするのでは無いが、なるべく少数に限るべきとする。果樹の栽培は副業として労力分配上好都合であり、各種果樹の栽培は労力分配上最も便利と称するものあり、よくこれは要する考へてある。よくその結果成熟期が一緒に不なり、様に充分注意する必要がある。二兎を得んとせば一兎をも得ずといふのが是である。勿論乾果にする場合は少々その収穫期遅れても余りの損は無いが、天候り手邊に不利ぬ方が多い。

あきりめしもの多かりしか、今後に於ては其の智識を有して実行すれば十分予防除去する事が出来るものである。学理を納得し病虫害に対して十分経験を待たず居れば、これに二した事は無い。この果樹園が当地外国人の果樹園経営者と競争出来る唯一の奥である。今後は知りず今迄の大多數の外国人は全べてこの病虫害による不結果を天災とあきらめてめたものが多かつたから、今でも勿論さうである。

(九) 自ら経験なきため甲に聞きこに訪ねるの向か所に迷ひたる事。
果樹園経営にせよ、花屋経営にせよ、自分自身に充分なる経験に對する智識経験が乏しいこと、しかも誰彼の意見を聞きたいものにて、意見を聞く事は悪くは無いが、確固たる顧問として唯一人のその道のすぐれた経験者を選ばず、その事が肝腎である。一度その方法をあやまれば、眼前に好収穫を見ながら、結果を得ない事を度々経験したものである。野菜の一年休と異つて一度誤れば結果期を又数年遅らせる様子をみる場合もある。いわゆる船頭多くして舟進まずで、その中に果樹を全部枯らす様も、事にもふりかへり自分自身に充分なる智

識経験を持つ事に二す事は無い。
(十) 果樹園の將來を考へずいたづらに苗木を購入したる事。
苗木の良否は將來の果樹園に影響する事甚大である。病虫害などにかつてくる果樹を療治するには仲々の手数と費用がかか、るもので療治する位だつたら、焼き棄て、新苗木を買つた方が良結果の場合が多い。折角結果樹齡に達したからと、その収穫をあらにして、あたとこの病虫害の苗、或は枯木の選定、不良の苗木が、しが爲めに折角七八年の労苦が水泡に帰する場所があるから甚大なる注意が必要である。

(十一) 購入上の注意事項は、
(A) 品種の確定不事(他に別種があつて数年後それが自分の希望せし品種でなくそれが統一に多大の費用を必要とし結果樹齡に達せぬ様になる)。
(B) 病虫害の附着せざるもの。
(C) 苗木の發育良好なるもの。
(D) 苗木の枝幹根が充実せるもの。
(E) 苗木の購入に就ては價格の低廉よりも前述の條項に就き購入する事。
果樹の苗木は自らこれを育成するがよい。果樹園経営者が自己自ら苗木を養成する事は原則ではないが、我が近國苗木生産の

状況よりすれば自ら養成する方が良結果を得る事少くない。
(十二) 市場の事情に精通せざる事。
(十三) 果物の選別、荷造り貯蔵等は経験なき事。
特に大果樹園にあつては、その果樹の結果樹齡に達し全製産量半げる様になつた場合は、其の労働の安い季を持つて多人数のベアオンを使用するよりも最新裝備の選別器、包装器、乾燥器、動カアラード(トラクトル)等を使用する場所が好結果をもたらす事が多い。

(十四) 収支計算を明にせざりし事。
儲きたい事は種々あるが、紙数は限りもある事、これで摘要する。

藤田正夫
祝時報十周年
上桶俊一

何処が好き?

J.O 生

昭和九年五月廿五日

私は物事に対して非常に好き嫌いの激しい性分である。これは餘り自慢にする問題ではないが、性分が致方ない事である。要するに好きなのは何処までも好きで厭やふのは何処までも厭である。然し事某処に致る迄にはそれ相当自分の腹巻も覗いて見るのである。

重々として自分と或る一脈の共通点を見出す時に『妙味』と云つた様なもの意味はされる。即ち、私に初めて物事に対する『好き』を感じるのである。

報時 私がアルゼンチン時報の購読者になつてから早や三年に及ぶ。其の間に通じて私は以上の様な妙味を味はされた。恰度幸ひにも今月アルゼンチン時報創立十年記念はアルゼンチン時報創刊十年記念に當るので拙文を寄せて同紙の前途を祝すと同時に潜越下り所謂購読者としての私が那邊に『好き』とか『妙味』とかを感じるかと云ふ事には就て勝手不熱を吹いて見る。

十 第一、時報紙は西洋人といふ者に対して観方が非常に明細である。其の最も『好き』とか『妙味』とかを感じるものは西洋人がどの程度まで我々及び我が日本を

九 理解してゐるか云々疑問に對し今日迄我々が想像してゐた以上に彼等が我々及び日本といふものを理解してゐるといふ事を時報紙が我々に知らしめて呉れた事である。

五 読者諸君も米日記憶のこと、思ひが丁度二三週間ほど前の同紙社説に『自己の認識を缺く日本』と題して米人評論家メーソン氏の日本観が記載されてゐた。この論文はメーソン氏が日本に於て事實を察した日本観であつて西洋人が日本及日本人といふものに就て如何に深く研究しつゝあるかと云ふ事はつゞり我々に知らしめてくれた好例の一つである。試にメーソンの日本観を時報紙の社説から要約引用してみると、『元來日本人は物事を自己本位に主観的に片附ける傾向がある。例へば日本の武士道、茶道、佛道、神道、国民性等は恐らく科學方能を客観眼を持つ外人等に解るまいと頭から否定してかゝる。斯の狭い自己本位を考へ方を清等しなく限り日本人は外人を知る事が出来ないと同時に眞の日本及び自分といふものを外人に理解させる事も不可能である。要するに日本人が斯の考方をするものもつと自分自身を確かり掴まうとしな

(26) 高めで、又したがつて其結果は外人及外國といふものをハツキリ掴めぬ事にふる。その証據としては日本の大學などで外國史を教へてゐたが自分自身の日本史は教へてゐない。何年頃か自國の歴史を教へる様になつた。等々、数字的に我々は以上の如き説き、今一歩慎重に自己をへり見る必要がある。即ち物事をつねに主観的客観的の両方面から觀察すると同時にその善悪を遠く可きである。即ち此れがアルゼンチン時報のわらひ所で、其のためにあへて斯の社説に取込れて購読者の我々に發表したのだと察せらるゝ。即ち此処に亦私の『好き』を感じる所以もある。

第一、國粹主義的の所謂日本味である。かゝる日本趣味が又、一脈の共通点を見出して私を以てつけるものがある。此の奥物質文明に隨喜の涙を流す現代人から云はせると或は古くさいと云ふかも知れぬ。しかし其等の人々にはかゝる日本味、日本趣味が永い間の我が日本の傳統的宗教、自然の美、道徳、風俗習慣、家庭制度、国民性

等々のすべてを土台として生れたもので又斯る日本味の中に入りこめ燃えるが如き愛國心は生れ得るものであると云ふ事を知らぬ人々である。隨つて斯る日本味といふものは姿とか形とかの外面的な所謂物質的のものよりも寧ろ宗教的、心とか精神とかの靈的方面に深く云ふものを持つてゐる爲めに深くそれに心を持たない物質至上主義の現代人にとつて古いと感ずるものも當然の事である。少し枝葉にふる様だが人間の精神力が物價の上で超然たり得る事について少し書いて見やう。

印度の聖雄と云はれるガンヂーは從來も要、絶食してゐたが最近三週間に穿徹内を断食した。そのために身体が瘦せ細り顔色憔悴形容枯槁の文字通りであつたりうことは想像に難くない。然るも彼の精神は少しも衰へず益々旺盛なりと云ふ。斯の如きは固より尋常人の能くする所ではないが然し下ら道の一事は精神力が如何に肉體の力に打ち克ち得るかの好適例ともふらう。以上は精神力が物質の上で超然たり得る事を書いたが、アルゼンチン時報がさうした形とか色彩とか云ふものをハツキリと持つて居るといふのではない。只それと云ふにや、類似した雰囲気と

云つた様なもの、其れに接近しやうとする努力とか氣魄とかが感ぜられて此の奥が私は好きである。第三、よく先きの見込がつかない通時通所を得てゐる事である。如何なる説も必要論は必要論として是非論は是非論としての適処を得てゐなくては机上の空論に終るものである。然し時報紙の論説は斯る奥深く其適処に余中してゐるものが多い。それから先きを見込す明がある事について最も大きな實例を一つだけ引かう。日本及びローマハ諸國の政黨政治の弊害と行詰りに關しては、滿洲事變以來、一般的にハツキリとして来たが其れ以前はハツキリとそれを見付けてゐなかつた。然るに時報紙は滿洲事變勃発以前に早くも政黨政治の行詰りを見越して、其れに表る或る勢力の出現を望み論説を發表してゐたがやがて時報紙の腹巻の狂ははははと云ふこと今更思ふ當るのである。

私の好きさ美は以上の外細かい奥は深山ある。然し此辺であつたり切上げ、あとは悉く然り時報創立十年記念を祝すと同時に今後共益々我々に『好き』と『妙味』を味はさせて貰うに度く、これに付き社員達の御健在を祈る。(おわり)

記憶を辿りて 仙骨

(一) 岩谷天狗先生に關し

在米の當時、嘗て岩谷天狗商會に勤務せられたり、人より天狗先生の遺事を傳聞せし事あり、今左に惜しみなく掲げて讀者諸君の御笑覽に供す。

其の成功を夢みつゝ、至つて正直に勤勉に、福は内徳は外と稱ふへ早起既食之の神と敬謝致しつゝ、ありき。然れば徳孤ならず必ず隣ありて天は此の奮闘を見捨てず、しもの見え、或日夕刻路上にて偶然同郷出身の或大官に邂逅せり

時、開口一番大官叫んで曰く、「爾末久瀨岩谷君なきや否や、何んぞ時々余を訪問せざる、答へて曰く、身体には異状なし然れど、落ちて来て袖に涙のつか、時人の心の奥を知らるゝ斯く見すばらしき弊衣破帽の姿にては到底閣下の御邸宅の門を踏むるものにもあらねば、國が高くも跨ぐものにもあらざるも、清戦前夜にありては、御許容あれ、大官莞尔として曰く、我れと汝は之れ同郷竹馬の及互に運命を異にし我れは青雲に飛揚し、汝は路傍に呻吟す、然れど人生の幸不幸は容易に判んずべきにあらず、今日の好運は明日の不幸となり、今日の不運は明日の幸福とふるも、知れず、誠に曰く、七轉八起又曰く、世の中は過ぎ去る人として大官の邸宅に至り玄關番の

書生に刺を通すれば、閣下は貴君を待つ久し、サア、此方へ御出のれと早速彼を客間に案内す、其処には山海の珍味あり佳酒あり大官は嬉々として彼を迎ふ、扱て一應の挨拶も済み失れより献酬交々錯はる下地は好きふり脚意はより一盞又一盞既に熱し目漸く花咲く互に過去を談じ伏談又伏談呼喝百々惜しむ勿れ千圓の餅一盞能く消え方百の憂で恰も仙境にあるが如し。

時、大官咲笑、語を放つて曰く、「爾人形も裝束もとや昨日の汝は恰も和製の乞食の如く、今の汝は恰も舞臺の馬鹿殿様の如し、聞説く古武士は如何に貧窮するも鎧櫃の意には常に百金を貯へ万一のためにつねに用意し置きとの事汝も亦此の羽織袴を常に用意し置きし事か、実に感服の至りに堪へず」と天狗は赤面、否左様の次女にはありす、不肖岩谷は此國の體面日脚見かけの通りの襤褸北嚙り然れば參堂致す約束は致せしもの、衣服ふささ如何せん、と内々業し居りしを、嗚は夫れと覺りて朝佛曉東天紅の声を聞かば否や一寸と御用と家出を致し東奔西走漸く正午頃借調調達し来たりに物御上頭に達し誠に恥しき次女ふり、と大官曰く否、決して恥辱にはあらず、容ろ一犬美談ふり、時嗚呼つべきものは良き女房、汝知らずや昔明智光秀の妻は良人のために自身の大切なる黒髪を賣り大切なる良人の容を養てふせしもの、汝の嗚も亦其のたぐひ實に賢婦人と申すべし、と讚嘆暫時止まざりき、(事實が何かは知りぬとも尤も客の去りし後、嘯の頭をふがめ猶ほ二合五勺程の酒は残り居ると云ひしとの事ふり、何んぞ大官は更りに語を次いで曰く、「余は汝の貧困致し居る事は能く傳聞し居れり、然れど汝の住居も知らず従つて面会する機会も乏れかりしなり、昨日路上に之の邂逅は神佛の御導きとも申すべし、余は汝の相貌を熟視するに汝の貧病は膏肓に入りし程でもなく、若し痛醫ふれば、余は余は汝に貧病全治の妙薬を奉らべし、そは他にわらず宮城前及び丸の内一兩の道路に水撒を致す一件ふり、汝は之を受取し精神はふさかば多少は餘財も出来得る事と存せらるゝふりと親切丁寧に説き去り説き去れば天狗先生は之れぞ天の御助け待つてましたとはかりにて欣喜雀躍二の句も云はず、頓首百拜水撒の一條を諾し早速御願申上げ手の舞ひ足の踏み所しかとも知らず夢現つ、我家を指してぞ帰る。 (未完)

報時丁然尔垂

(27) 送る思ひしかり、然れど取服すべ

諸君も御承知の通り日本政府が煙草專賣を始めた時、岩谷天狗商會にありては村井商會と岩谷商會とは共に煙草專賣店中の鐘々たるもの、特に岩谷天狗先生の奇技ふる、其文に曰く、「驚くふかれ税金僅か五十萬圓、勿論現今にありては五十萬圓位の税金は多しとするに足らざるも、清戦前夜にありては、非常の大金にて之れありしなり、天狗先生は薩摩の人、隼人にはありぬと芋食面住たりしなり、西

南戦後先輩知人を尋ねて東都に十出でし、元來無学文盲なる彼の九事ふれは官吏ともふれず此をを得ず、日雇人足や天押棒商人とふり、今方化種々雑多の所働甚役に従事し、余り香はしかりぬ生涯を数年間送り思ひしかり、然れど取服すべ

九尺二間の位に住居木も浅りさめ夫婦仲、内職しふがかり彼を待つ女房に今日の出来事を語れば、彼女は喜びて彼を津浦の船地獄で佛に念ひしとはけに此の縁か争せかし、我等の同運疑ひなし無阿弥陀佛穴目出度と称念念佛と

天狗先生は女房の蓋方により久しかりにて入並らしき眼装を致し、俗も悪手、の御者の如く意氣揚々として大官の邸宅に至り玄關番の

送る思ひしかり、然れど取服すべし、と云ふ。 (未完)

詩歌

秋

脇水鉄弥

I

今朝

空の冷めたことを頬に感じる
青澄な液体の空

II

唇にふれし
あの人の指の爪の冷めたさ
秋 錆びる

III

鮮やかに紅葉して
蕨の葉が
一枚、一枚、
僕の足もとに
秋の
葉晴らしい依品を
見せて居た
—マーヨ、一九三四—

パンパスの日暮

沖人生

秋の空
澄み極はまりて果もふし
地上はたゞ廣々と
あるばかり

牛と馬と
馬と農夫か
あるばかり

何処まで、つづく
この廣さ
西の涯には陽がおちる
東の空には月のほろ
あ、パンパスに
日は暮れる

平和

うつすりと小さき窓より
もれて来る午後の陽射の
静けさよ
パパの留守居を愛児は
日向のパーティオで飯ごうこ

無心の児等に微笑みぬ
忙しき母の一日も
貪しき日々の生活も
今は感謝と変わるなり
いつか夕陽もかげり来ぬ
細い生活のゴシイナも
妻ふればニぞまた嬉れし
清らかな物ごへのへる
我が心

秋声

パンパスは霜とふるりし行く汽車の
レールのさしり肌に見ゆる
夜の駅人も寂びれてセメントに
ふる、靴音 壁はひびく
駅の灯も静かにともる夜更なり
遠寒々とレール光りて
公園の木々の葉おれもかすかたり
いづくか人のかなる声する
路頭樹 落葉す音のしきりふり
雨とふる風サット来りて
アスファルト觸る、蹄の音さけは
此の朝しるく心もいさむ



脇水鉄弥	兒玉貞次
出口貞三郎	植岡 實
中村陽三	山元栄治
輿儀蒲盛	横尾 一
花井貫一	坂本新吾

モダン語辞典

矢田静枝

ラモンシート

オー、ラモンシート!! 女性にとつては云ひ知れぬチャイミングを身振ひする程甘つたるく鼓膜に迫つてくることであらう、これが証には彼がアノスに着いた日、何と云ふ娘手軍が苦いも年寄りも顔に昂奮の色ありくと見せて波止場に押すふくと詰めかけ、たじやないか、いくら人愛商賣とは云ひながらこの大軍に一人々々キスしてやるわけにも行くまい、手

報

たでもい、かう入象環親の前で握つて欲しいと頼つた女性は何人あつたか知れぬだらう、残つたものは淡い幻影と寒さと空々興意と而して幾つかのオペラバックと片方づつ、の文靴と、或る年増は云つたとか、馬鹿にしてやがらア、ラモンシートが何だい、何故もつと早く気が付かふかつたか、

と彼女が噂々喋々と恋をする、始めから終りまでそれだけである、單調そのものである上に、

の不味い歌で全く打ち破してゐる、脳味噌のたりない女だけが十ペソの高い入場料を出してほんとに見に行くであらう、ラモンシートより、お前のその若さが失せたい先にさつさと首で括つて地獄へ行け、それでもお前がこの世と別れる時はオニのヴァレンチーノとして世界のほとほと世界の女が泣いて受れるかも知れない、せめても、慰めである、

アノタク

新しい家のことである、小兼士が住んでゐるそうさ、生れはガンス、エタ村とか聞きました、彼のいと成りはすてに定評あり、離間策に長け小刀細工を其の職とす、土曜日にはウブラタ、日曜日にはパレルモに馬を駆る、新聞社の月千五百ペソに上る経常費はこの辺りより引き出し彼一人で引き受け

せう、そして近々彼の實地経験によつて「エルデ」を発行する由、但し日本語だから毛唐には不向である、この二つ文然も重大な頭痛の種がある、これは將來浩字新聞社の前途に一抹の暗雲とさつて何時ひらかつて新聞社内を闇にするかも知れない、と云ふのは小

利口なへ何処迄も小の字をつけてごめんさい、でもあつた小さい身体に大利口とは言へませんから、(中)彼は社長が一切を任せないの、思ふ様に腕かいて筆が揮へない、さうです、社長も彼と殆んど軍を同じくすると聞けば何もかも他人に任せない年頃、まだ十年若くは彼にとつては現在のところこれ文が愛憎不貞である、可愛想である、皆さん愛して頂戴さ、

マカカタ

国際ドロウのことである、何処から流れて来た何時頃からこの職にありつたか一切不明である、恐ろしく生れながら即ち天職と云ふ有難いやつかも知れない、お巡りさんにも捕まると男並みに近づくが奥の手である、老唐とぞその手にか、つてうっかり手を緩めるから何處でも捕り逃がすのである、彼の荒して歩いた跡、いや見た所實に物憂しい恐ろしく吾が主イエス様

も騙されるだらうとこの典型的ドロウに生れて来た男だから荒して歩くとは云ひ難い、さうかと云つてドロウが散歩することも云へない、この場合云ふべき言葉を知らず、市外と言はず五ペソ、拾ペソ、市中と言はず五ペソ、拾ペソ、次オである、カフエーのモーン、ムカモ、女中、運轉手、プランチャ、ドール、キンテロさでは飛んでパラグワイの宮憲迎りまでこの被害の及ぶ所正にインターナショナル

さう云ふオドロクを迷遣しよう、と云ふ日本帝國領事館は波紋の上に更に波紋を画いた、或る者は領事は法学士であり不ら法律を知らず、いと、或る者はいや知つてゐたのだと日本人の名譽回復策を構じたのだと噂取りくである、週刊は一度云ひ出したから今更引つ込めもしないとは、何時迄も愚にもつかない腹言をふりてゐる、少くとも専門家以外の者にとつてこんな難しい問題を毎日の新聞を

読んでゐる者不ら常識でわかるは苦しい、常識から云ふ不ら領事のしたことは最も常識的であると云ひたい、又浩字新聞の様にまるでうろちの公使様が、うろちの領事様がと云つた書き振りを一すくすくつ

たい感じがする、だが奥のこころを人間に於ける吾が領事さん、の批判は大したものだ、特に大元の裁判所にゐる新さん、毎日多くの人の噂を聞くので、もううれしくたまらず領事の処へお札に付くと云つてさかふ、

高等官拾六等、通訳官の謂ひである、敗軍家族を日本へ帰へして現在ヤモメ生活をしてゐる、交際費が余計にかゝるからだらう、一時はジュエスデン迎りに納つてゐた様だがこの頃は場末の安下宿に空だけ借りてトロー軒とか云ふインバイ料理屋でお食事をふさつてゐる、それも不景気の折から緊縮の意味だ、一杯付けてタメしを食つても一面の上は幾りも出まい、勿論彼のことだチツプも出す筈が、この間一杯機嫌の処へいよつこり出喰した時の会談だ、

「君何処かい、所は、ないかぬ」
「お供しませうか?」
「イヤ、イヤ、君!! 又何れ」
「さう、さう、そんなには間章でなくともい、酔ひがさめます、何はともあれ外交官の片われたる者がオハ流処のインバイ屋へ月極めで食事を行き馴れ、しく台所から便所まで毒物類に引つ撥き廻す

インキ

傳説打や拘捕師等の隠語で、明
九 魔化すイカサマをする事である。
年 轉じては「インキ野郎」だふどあ
五 りゆるまやかし、身本的なもの、形
月 容に広く使はれます。
廿 高貴人ほど大抵インキで金儲け
五 ますので正直だつたり金不儲
日 かるものじやありません。だから
何 もかもインキ物差ではある。
この間も少年野球團の神谷君が三
半の白瀧君のところに「寄附を貰
に行つたり、頭から「インキ野郎
と怒鳴られたぞうだ。寄附は貰へ
なかつたが口が滑り過ぎたので取
消しと云ふことで結局是れが着
たが一時は大分雲行が悪く、武勇
傳でも始まりやうだつたとか、神
谷君もあつさりした様で仲々執拗
な男だから白瀧君も氣をうつけな
い。何時か、コビドクやられるだ
う。大資本家の出店であり、直接
日本人と関係のないことを好いこ
とにして、いやが上にも小男を附
け上がらせて了つた。家の中で山
神に尻に敷かれて「フー、云つて
おるもので外へ出ると我が天下と
かり心にもふいふと云つたり不
したりする、思ふ者よ。

嘲笑ひたふつた。中には契約済
のムスメもあるによつて、その辺
は御承知被下度く、但し、ボス
どには御遠慮なく横取勝手な可
く候。(以下三行抹殺) 其他の諸
君、止めた。これ以上書いたら終
りまで読まぬという方に興奮して
ふかう。
だが夫人も仲々沢山あつまつてお
た。あれ文の種々の系統の奥さく
連か一致團結した事は非常時の天
長節ふるが故である。友の会、海
外婦人協会、婦人有志、友の会
等として、岡島夫人は發起人、主唱
者として、岡島夫人の神さん達
の間に、岡島夫人の犠牲的努力に
依つて振強く喰ひ込んで行く。神
の御力も亦偉大なる哉、コンベン
ションの各方々々、其のしるしを
にしてみても感謝の祈りを忘れま
いぞ。
海外婦人協会、支部として高見
沢夫人を大將に賀集、高市夫人達
である。高見沢夫人は副業に日本
産物の免許状を利用して、この産
物業を興された由、おてやわわか
に頼みます。
さて残つたのは「友の会」員にあり
す。海外婦人協会、員にありす。
どろかと云へば物々者である。片
井白瀧夫人等、表面は笑顔をづく
りなり陰では相当に反目してゐる
らしい。神の教へが愛に喰ひつか
つたり海外協会でも、早くど
ろろか決めて頂戴な。じれつた

いぬ。
ムスメの場所へ奥様を入れて了つ
たがこの間の会合で見ると一般に
ムスメより奥様達の方がハキ
して布かきされいたつた。矢張り
コスプレといふ光沢が出て来ない
見える。
ハイ、ハイ、
これもインキと大同小異と云
ふよりもインキを好むと云つた
方が当つてゐる。小金が出来て生
活が楽にふるると名前を欲しがら
りである。だから機会ある毎に何
々を長を、発起人などか主権
者などか何一つとしてまともな
しふいのに争ひ出したがる。それ
に乾かすでも思つてゐるのか不信
用な男を手定まらして使つて仕事
するの、輪が、長、長、長、
記主の送別会など、一寸見
ると成功の像に見えるがあれはせ
の割あてで、随分といふ物を食はせ
てゐる。大男が例に依つてコミシ
ョンを取つてゐる事は勿論、いく
り家の近くだからと云つて、レス
トランと呼ぶのには、余程の努力が
いふ、ハイ、ハイ、ハイ、
紳士達を連れ込ん度胸に敬服する。
古いことと云へば日本陸上選手
が来た時だつて、ジョージ・プリン
グが来た時だつて、高い金を出して
借りて歓迎会をやつて失敗してゐ
る。あの十日間のプログラムの中
へしかも二日間の競技の真中へ選
手の歓迎会を入れ、三ベソと云ふ

法外な会費を徴集してゐる。あの
三ベソがとつた位まで、ヒンシヤウ
入場料に影響してゐるか考へもし
なかつたやうし、義理で買つてお
も人がどの位あつたか本人思つ
かふかつたことだらう。忠實と云
ふ名前ももつたが故にあつた始末
の三十ベソ足りずおしつけられ
たり、宮殿領事や、家塚氏は三ベ
ソの招待券を何百人分買はされた
りして、御自分は主催者と云ふ名
前が印刷されたらそれでは後は何
も無。一年にふらふらする今日尚
あの当時の割当は精算されず、又
しようともしふいことは、実に無
極である。ハイ、ハイ、ハイ、
と叫ぶ。ハイ、ハイ、ハイ、
へ、ハイ、ハイ、ハイ、

生産機械その他あらゆる業に於て
能率の優秀なることに依りて、
に生産出来るが故に、決して労働時
間の長いことでもなく、賃銀や同
賃の安いことばかりではない。この
言葉に強ひられるのは、不逞であ
る。いや柄でもない。二、三、講義
かたい不真似はやめよう。兎も
日本商品の世界大洪水だ。嬉しく
て仕方がない。英國辺りの機は自
分の市場を荒される國は、三、
は憎くて耐りやうだらうか、この國
ふどうせ買ふふら安いと云ふ
ら買はなければ損と云ふことは、
二、三、商人より、この際何
時までも、インキや、電球でも
一、二、死と云ふことにして輸入した
りどうだ。或一つのものが成績良
好だと数回にして真似するの、か
互の競争であつて金儲けの邪魔。
そこで一商人一種と決めちやつた
う儲かればやむを得ない。免は
世の中は日本製品でないと、夜も日
も明けぬと云ふのは、実に愉快、そ
のうちに洋服はかぶるに捨て、
織物で町の中を歩くも、老若さん
出て来る。今から下駄が草履より
いと注文して居いたら儲かると
請合ひだ。ブエ、スも面白く
た。日本からは綿業、銀行、
やうが視察に來るし、やつて来
いのは肝心な百性はかりだ。尤も
百性が多くふるとブラジル見た様
にハイ、ハイ、ハイ、まあ、余計な事を
考へず明日のキネラでも考へよう。

祖國電報

収賄のかどて

黒田次官検査収容さる

某重大事件とは是れ

した外、大野は帝人株若干も貰つたと云はれて居る

ほ、かむり主義で

切抜けに懸念

(十九日聯合) 収賄の嫌疑に依つて黒田次官

(十九日聯合) 黒田次官は午後四時廿分黒田主任検査(検査も同名)の取調を終り上奏御裁可の手続きも済んだので直ちに地方裁判所に護送され、一應判事の訊問を受けた後遂に市ヶ谷刑務所に収容された。政府は次官に休職を命じ、後任は藤井主計局長に命ぜられた。この事件に關し大野特別銀行課長の外、大蔵省台銀鮮銀監理官で政決口前首相の女婿である相田若夫も午前九時召喚され、黒田検査の取調を受けられた。大久保銀行局長の身辺も急と云はれて居る。尚人本銀行検査官補も今朝九時半検査局に召喚された。大野課長は原嘉道の文責である。同代は黒田次官の命を受け、帝人株問題で台銀に便宜を供與し株賣りに成功せしめ、大野課長は七十四、相田監理官は五十、人本検査官補は数百円を収賄

(十九日聯合) 収賄の嫌疑に依つて黒田次官
 収監された事、閣下
 加収監された事、閣下
 疑に依つて黒田次官
 疑に依つて黒田次官
 疑に依つて黒田次官

ほ、かむり主義で
 切抜けに懸念

した外、大野は帝人株若干も貰つたと云はれて居る

大城 仁盛	大城 忠一	美戸 坂夫	本多 儀平治	岡田 領治
請村 常次郎	西久保 喜一	羽生 兄弟	本多 兄弟	福田 金次郎
村上 四郎	河野 慶治	日高 喜作	善野 貞雄	志真 義忠

世界のトップを切つて サルバドル国政府 満洲國を承認

中米の小共和国サルバドル国はすでに三月三日満洲國承認の旨満洲國政府に向つて通告する処あつたが本月廿一日に至り満洲國政府から初めて此の事實が発表せられた。サルバドル政府の承認は満洲に向けるカエ、砂糖輸出の必要に出づるものだと

智利と日本の 豆合戦

舞台はキユーバ諸島

智利は昨年来高い運賃を拂ひながらキユーバ諸島へ「ポロート」をドシク輸出して来たが最近日本が低運賃

を利用し「ポロート」を提せて急にキユーバの市場進出を企て昨今智利を壓倒して同諸島市場独占の勢を示してゐる。

智利はキユーバ地方へ「ポロート」の外「レンターハ」「セボ」等も送り出してゐる。バルパライソンとハバナ間の運賃はメイトル屯当り、十一弗半内外だが之に引き換へ横浜ハバナ間は八弗に過ぎず。たとへ天津あたりから運出すとしてもバルパライソンから比べては二弗の差はあるので智利の在キユーバ公使から救済方を頼まれた米政府当局はグレイスライン社船の運賃引下げによりて智利の対キユーバ貿易救済策を構じてゐる。

祝十周年

福岡庄太郎

在アスンシオン

寫真師

寺川正人

市内カストロバロス街三三三
電話(四五)ロリア四二五三

ENFERMEDADES DE NIÑOS
Dr. Cafferata
Especialista del Hospital de Niños
CONSULTA: MARTES, JUEVES Y SABADO DE 15 A 17
Calle Cevallos 664, U.T. 38, 5768

小兒科専門

TINTORERIA BELGRANO
M. HANAMOTO
TRIUNVIRATO 4575
U.T. 51, 1281

十周年を
祝す

吉岡淳一
大沼一郎

呼寄並に

法律手続は

谷口事務所へ

取扱懇切丁寧

主宰 谷口萬年

市内ウスパヤータ街九八一
電話(三三)一七〇五

表紙図案の説明

表紙の図案はアドルフ・ブレール氏が特に本紙のため揮毫下されたもので、菊花を模倣して日本刀の鏝の形を現はし之に櫻花の一枝を配して「武士道日本」を象徴せるものが上図の模様。却々擬つてませう。下の帯模様はアルゼンチン共和国の紋章に日亜兩國旗のりボンとまとはせ兩國親善をシンボライズせるもの。兩國共原画は「チンダ」キーンの一色を以て描き出されておるが如何です？ その濃淡の妙味は……

(34) 号九十巻五第
氏は日本農産の亜國人として最も古くから同胞社会に知られた人で二回にわたり日本漫遊を試み、日本の骨董品愛好者であると共に

日本料理通で鮎の調理法ばかりでも七通りチヤンと心得て居る位、刺身と咬物が氏の大好物と末々あります。フワリダ街のブレール楽品店主として納つておる傍ら南米原住民族の遺物ふる古器の蒐集昆虫の研究等に熱心であり且つ又繪馬を解し音楽を解すると云ふ多藝多能の才人でありませう。

雑報

日会運動場開き

本廿五日午後より

日会運動場式及び独立祭祝賀運動会は本廿五日午後一時半より催される。

アリゾナ丸廿九日入港

六月二日出帆

高船アリゾナ丸は来る廿九日入港の予定、出帆は復航を

港に寄港したの予定より一日早く六月二日である。末亜の同胞、高橋直人全トリ、

出生

浅山数次氏宅、十六日女子出生嗣子と命名。

正誤

本号所載タンゴ原文中、書き出しから四行目の次に来る「TOLEMI VIDA」の一句を脱漏しました。同じく七行目 CONVIDA は CONVIDA、右列上段から三行目 UNA NO TRAS OTRA であるは UNA NOCHE TRAS OTRA の誤りに付以上註に訂正します。(係り)

産婆

高見沢まさこ

San Jose 1988

U.T. 2284

耕馬三首頭競賣

ハーセ拾ペンより七拾ペン

Calle Cervantes

同胞諸君の御出を乞ふ
川口猛夫

日本語小学校

生徒募集

今般南部鉄道線ブルサマモンテグランデ及びフロレンシオバレラの三ヶ所に於て来る六月三日(日曜)より開校致し日本語教授可仕候同入学者希望者は証記のブルサコ本校へ詳細御同合の上申込被下度
五月十八日
ブルサコ日本小学校
Calle Burgasos 715
Burgos, P. U. S.
モンテグランデ分校
フロレンシオ・バラ分校
同胞各位

LUIS GORRI HATS

Lima 1029
U.T. 23, 2897



最近流行
型各種
帽子木型
製造工場
値段極く
低廉です

商船着発日取

ありぞふ丸
五月廿九日 入港
六月二日 出帆

えのすあい丸
六月九日入港
六月十四日入港

大阪商船
株式会社

第十週年紀念

伊藤清藏	西野七子	森正男	中本勇	菅沼九太郎	佐伯克太郎	門村真一	上村清一	星野留造	田中長造	山内輝彦	新庄信三郎	平川末友	稻富忠雄	本間鉄雄
東利作	仲新次郎	藤岡徳夫	河野通公	松井莞爾	山本栄治郎	緒方義雄	石井白帆	廣中仁一	鈴木木義實	杉本清次郎	大黒栄千代	田川清	桐原茂雄	長江定吉

在亞日本人 自動車運轉手協會	在亞日本人 染物洗濯同業組合	在亞 蔬菜園藝同業組合	在亞 花卉園藝同業組合	日本小學校	在亞 日本人會
パンパス研究會	ミシオネス 北進會	日東少年野球團	コルドバ市 日本人會	ワリエンテス市 日本人會	日本庭球俱樂部

SALVE y PROTEJA

SUS

VERDURAS - FLORES - FRUTALES
CON LOS INSECTICIDAS Y FUNGUICIDAS

Producto Científico Argentino
DE
EFICACIA ABSOLUTA

IABYCO

CERTIFICADOS
OFICIALES Y
PARTICULARES
QUE
ATESTIGUAN
SU EFICACIA.

Gran ahorro de tiempo en
su aplicación.

Innecesario agregar Jabo-
nes, Sodas, Caseinas, etc.

No se precisa usar
agitadores.

Solicite folletos explicativos gratis a:

FLORIDA 414

蔬菜、花卉、果樹園に用

防虫殺菌剤

「イアビーコ」は絶対に有効
保證附であります
植物を損傷せず
副作用とも起りませぬ
強度の粘着力を有し
清水に溶解し易く
ニコチンや砒素剤とも
よく混和します

説明書の中込封を代送呈

発賣元

フロリダ街四一四



祝時報十周年

久慈忠	田中乙吉	松田五郎	門田雄吉
舟戸繁雄	高橋常作	竹原太郎	渡辺安治

祝
野球團
日本
獨立
紀念

祝時報十周年

中村春雄

齒科醫學士

山本實雄

市内サンフラン街二〇六四
デパートメントオ一号

山口吉三郎

仲田善吉

新里嘉吉

仲田善勇

羽柴哲

加藤商店

市内ペルー街 六七七番
電話(三三)一〇二九一

加藤新吉

加藤克一

津曲恒太郎

清水謙三

伊藤誠一

祝時報十周年

有 水 藤 太郎 全 藤 雄	小 川 勇
----------------------------------	-------------

石 井 兼 利 ロサリオ市	瀧 波 文 夫
---------------------------	------------------

齒科医学士 國分鉄藏 市内ロエドラス街六九二 ネ四階デバルタメントN 電話(三三)アベニダ一三四〇	TALLER GRAFICO "NIPPON" SANTIAGO DEL ESTERO 975 U.T. 23 (B.O.) 7864 西文活版印刷 ニッポン堂 印刷所 北川稔
---	---

祝

独立祭
時報拾周年

一九三四年五月廿五日

大西 佐一 郎

CAFE
TOKIO

JUJUY, F.C.C.N.A.

カフェ「東京」

ファイ市

比嘉昌亀

安里永行

祝
時報拾周年

JAPAN BAR

CAFE Y BILLARES

J. B. ALBERDI 90

SALTA, F.C.C.N.A.

ジャパン・バー

サルタ市

比嘉民和

25 DE MAYO
1810 1934

RESTAURANT
JAPONES

~ D E ~

LUIS S. YAMAGUCHI

CALLE RIVADAVIA 484

U.T. 6526

CORDOBA

F.C.C.A.

PENSION
"SAN MARTIN"

DE E. HIGA

OBERA, MISIONES

比
嘉
栄
一

オ
ベ
ラ
町

ミ
シ
オ
ネ
ス

念紀年周拾報時親

CAFE TOKIO

POSADAS "MISIONES"

全 全 全
六 實 範
郎 之 一
助

山
口
喜
代
志

カ
フ
エ
東
京

ホ
サ
ー
ダ
ス
市

CAFE TOKIO

DE Z. NAKAMA

DOLORES F.C.P.

祝
亞國獨立

紀念祭

カ
フ
エ

東
京

ド
ロ
レ
ス
市

中
間
善
右
衛
門

祝 十 周 年

CAFE TOKIO

M. K. MIURA Y Cia

CASA MATRIZ MERCEDES F.C.O.

SUCURSAL JUNIN F.C.P.

本
店
メ
ル
セ
ー
デ
ス
市

金
子
良
平

カ
フ
エ
東
京

支
店
フ
ニ
シ
ン
市

三
浦
興
吉

TINTORERIA
BELGRANO

DE
DOY H^{OS}

RIVADAVIA 11336
U. T. 64 LINIERS 619

土
井
兄
弟

TINTORERIA
SAGA

MEXICO 1424, U.T.-38-1259

さ
が
染
色
店

北
島
覺
逸

Homenaje al "Argentin Dije"

ホフマン会社
指定機械士

ホフマン印プランチャ機
兼ニカルデーラの修繕

トリビオ・ゴメス

CARLOS CALVO
1159, BSA
U.T. 23, 4564

CULINICA MEDICA
CANGALLO

CALLE CANGALLO 1542

Dr. A. GODEL

診察時間

午前九時—十二時
午後三時—九時

淋病、梅毒
婦人病、心臓胃腸
肺腎臓神経系統
各科専門

Dr.
E. Buljevic

齒科専門

ドクトル・ブルヘヴィチ

市内ベルナルド・イリゴエン一四〇四
電話(ミニ)フェノルデン 〇ニセ九

CAFÉ Y CERVECERIA
"LA SATUMA"

Gral. Hornos 54,
U.T. 23 (B. Orden) 0526

加竹久有
藤内松水
吉武純武
隆義雄二

25 DE MAYO

1810 • 1934

THE JAPAN BAR

25 de MAYO 427-37
U.T. 31 (Retiro) 0675

大新
城垣
永徳
蒲衛

年周十報時祝

PENSION
SUEHIRO-KAN
PATRICIOS 19, U.T. 23, 5735

御下宿
末広館
尾崎幸千代

Dr.
JOSE
FUENTES

ドクトル・フエンテス
診察時間 十六時—廿時
日本人諸氏に絶大の信用あり

CALIFORNIA 1120
B. AIRES

CAFE "SATUMA"

DE. KUROKAWA H^{nos}

CASA PRINCIPAL

RECONQUISTA 424, U.T. 31, 2896

SUCURSAL

AV. L. N. ALEM 316-22, U.T. 31, 1571

全 黒川
義 禎
盛 助

祝 時 報 十 周 年 紀 念

Dr. SALVADOR NICORINI

COLOMBRES 71, U.T. 52, 0168

最新式治療法に依り
短日月間に全快せしむ
アルベル病院医師
ドクトル・ニコリニ
内外科一般

TINTORERIA "NUEVA TOKYO"

AYACUCHO
4 5 7

深 田 八 重 郎

U.T.
47 (CUYO)
7226

BAR Y RESTAURANT

ASTURIAS

BUENOS AIRES

CORTON Y GOMEZ H^{nos}

25 de MAYO 299, esq. SARMIENTO

U.T. -33- 3414, 1698

BUENOS AIRES

村 武 蒲 鉾 店

市内 プエルトン街一〇二八
電話 (四二) プラサ 五五八九

TINTORERIA
EL TOKIO
 DE J. KAMIOKI
 INDEPENDENCIA 3693
 U.T. 45, LORIA 1365

上
 桶
 甚
 太
 郎

祝 時 報 拾 周 年 紀 念

日本座敷
 文化住宅
 建築

大工兼に
 指物師
 山本 玄

市内ピエトラス街一八二五

新 里 孝 助

新 里 善 吉

Sato

寫真師

佐藤真則

市内サルタ街一五八
 電話三七一 五七〇四

とうふこんにやく

製造販賣

松堂商店

市内カリフォルニア街一八四
 電話(三三)バラカス 一四〇一

1810 25 DE MAYO 1934

SIERRA DE CORDOBA

HOTEL "PLAZA"

DE

JUAN KAWABATA

川 QUINTA JAPONESA

端 UNQUILLO

嵩 F.C.C.C.

コルドバ州
ウンキリーヨ

祝 時 報 十 年 集

TINTORERIA
"TOKIO"

DE M. SHIRA
SALTA 2002, ROSARIO

志 伊 良 松
東京 染色店
ロサリオ市

CAFE TOKIO

DE HIRAI Hnos.

PANTA FL

サンタ・フェ市
カフェ「東京」
(創立一九一四年)
本店 サンマルティン街 三三三
第一支店 リバダビア街 三〇〇
第二支店 サンマルティン街 二四四

平井兄弟

TINTORERIA
 “ YOKI ”
 DE Y. OKAWA
 ARENALES 2501
 U.T. 44, JUNCAL 4675

大河栄一

祝 時 報 拾 周 年

TINTORERIA
 “ KIOTO ”
 - D E -
 SHIRO WATANABE
 LAVALLE 2047
 U.T. 47, CUYO 2137
 BUENOS AIRES

“ EL NORTE ”
 LAVADO Y PLANCHADO
 谷 橋
 本 本
 拓 良
 爾 吉
 PARAGUAY 1328, U.T. 44, 5064

TUYUTU
 PASTA DE JABON
 - PATENTADA -
 ENRIQUE GONZALEZ & Cia
 SPUR 285, AVELLANEDA
 U.T. 22, 8626

特許洗濯用
 ハスタデ
 ハボン

日本人チントレリ
 アの御用命を願
 ひます。

“ MEDICINAL NEWS ”
 28-SUIPACHA-28

◎ 各科専門医 十名
 ◎ 診察科 エヘソ

歯科 電気治療科
 婦人科 X光線科
 肺結核新療法
 淋病 梅毒

TINTORERIA
 SS JAPON SS
 DE ARAGAKI H^{nos}
 E. RIOS 1075, ROSARIO

ロサリオ市
 「ハボン」染物店
 新垣喜盛兄弟

BAR JAPONES

CORONEL SUAREZ
 F. C. S.

コロネルスアレス市
 「バーハボネス」
 大爺一男
 福田静夫

祝 時 報 十 周 年

タンヂール市
 「バーインペリアル」
 柿本栄
 有馬國義

タンヂール市
 カフェ「東京」
 中間榮二
 湯津堂

アスール市
 「ニッポン」珈琲店
 鶴辰次
 辰馬

ALMACEN
NISHIJAKA

Australia 1101
U.T. 21, BARRACAS 2915

西坂貫太商店

漬物製造販賣

味噌・醬油

日用食料品

TINTORERIA
LA HIGIENICA

DE MONTE MONTE
MAIPU 856, U.T. 31, Retiro 0344

B. AIRES

全 本
小 出
市 嘉
郎

祝時報十周年紀念

御 脚
旅 料
館 理

杉本春松

昭
和
館

CORRIENTES 2529
U.T. 47, CUYO 8763

大田三郎

だ
る
ま
亭

松田清市

CHACABUO 770
U.T. 33, 0243

CAFE FUJI

D E

KUBODERA Y C^{ia}

TUCUMAN 1301-9

U.T. 38, MAYO 5865

カフエ「富士」
久保寺 薰平
小波津 正秀

CAFE-BARYBILLARES

DAINIPPON

YAMADA Y YOSHIMURA

CORRIENTES 2561-63

U.T. 47, CUYO 6663

カフエ「大日本」
山田 条次
吉村 政雄

祝時報十周年

CLINICA MEDICA

CALLAO

CALLAO 339

Dr. L. Penoulin

独乙式最新療法
泌尿器・生殖器
花柳病
内科一般
外科手術

TINTORERIA

JAPON

SANTA FE 3600

U.T. 71 (Palermo) 6588

染色店
ハボ
竹村銀次郎

TINTORERIA
SAITO

RAMON L. FALCON 2386
U.T. 63, Volta 0735

齋藤彦藏

さいとを

染物洗濯店

TINTORERIA
TOKIO

~D E~
IWAO Y HIRATA
MENDOZA 2450 U.T. 73, 4309

岩尾朝平
平田綱吉

祝 時 報 十 周 年

Partera
G. S.
Galliera

CONSULTA:
DE 14 A 16

さくば

武市医大免許

COR. SALVADORES
1585
U.T. 21, 1160

TINTORERIA
JAPONESA

DE
ELIJAH AZAMA
MORENO 635
AZUL, F.C.S.

安座間栄仁

染色店「パポネーサ」

アスール市

TINTORERIA
"BELGRANO"

花本保

MONROE 2937
U.T. 73-5893

ALMACEN
NAKAGAWA

SUAREZ 1300 U.T. 21, 0869

日本食料品
罐詰類直輸入
アルマセン
中川長作商店

TINTORERIA
JAPONESA

DE
JULIO M. MIYATA
PAMPA 2420 U.T. 73-3360

染色店
ハホネサ
宮田政市

祝時報滿十周年

CAMISERIA
"ASIA"

MURQUIONDO 914
(Liniers)

伊藤 松原 駿
藤 巖

中川書店

日本書籍雜誌
取次販賣

RIVADAVIA 3034
3er Piso Dto 22
U.T. 62, 3428

TINTORERIA
"SAROMA"

GAONA 1850
U.T. 59, PATERNAL 1876

崎間麗德

BUENOS AIRES

CAFE, RESTAURANT
Y BILLARES
JAPONES
CORRIENTES

比嘉
徳次郎

ALMACEN
CASA TORU
CORRIENTES

津曲
二諦

TINTORERIA
"JAPONES"
DE K. ISHIKAWA
CORRIENTES

石川亀下

RESTAURANT
YOKOHAMA

仲兼久前和
コリエンテス市

年周十報時 祝 祭立独

CAFE JAPONES

PARANA
CASA MATRIZ
URQUIZA
519

松山嘉次郎
庄司善右衛門

ハラナ市
カフェハポネス

E. RIOS
SUCURSAL
25 DE MAYO
64

TINTORERIA
BOTAFOGO

DE
K. FUNAY

*en ocasión de su
10° Aniversario
1924 - 1934*



CASA MATRIZ ENTRE RIOS 215

U.T. 38 (MAYO) 7740

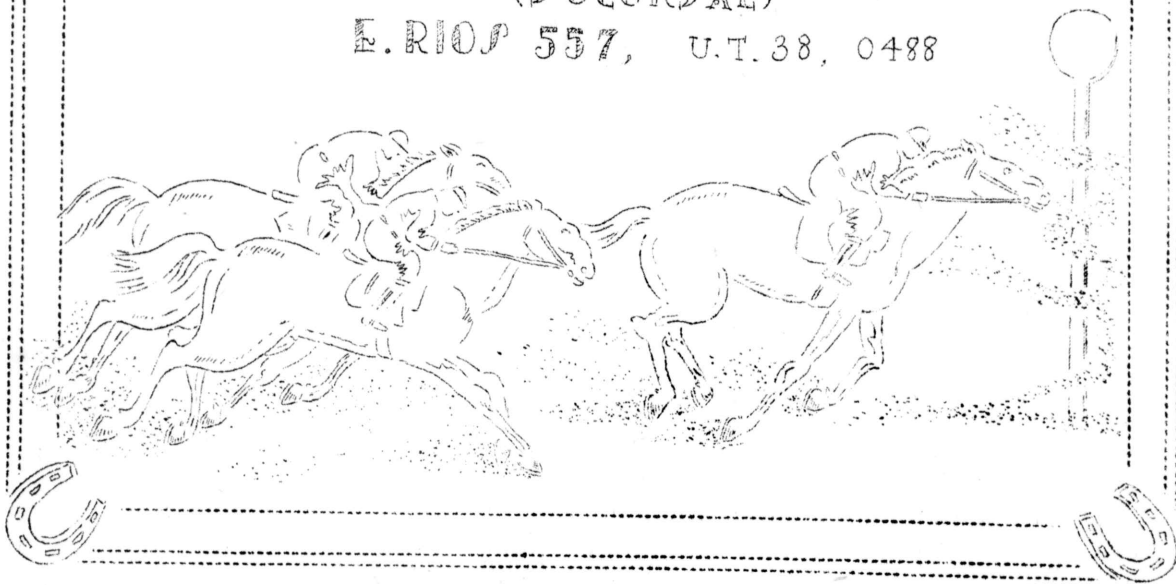
SUCURSAL PARMIENTO 1900

U.T. 47 (CUYO) 0984

TINTORERIA "FUJI"

(SUCURSAL)

E. RIOS 557, U.T. 38, 0488



“EL TOKIO”

GRAN TINTORERIA
de Adolfo K. Otsubo



RIVADAVIA 5202

U. T. 60, Caballito 4738

Buenos Aires

祝時報十周年

大坪喜義



CORREO ARGENTINO
Tarifa Reducida
Concesión 718

EI "ARGENTIN-DJIJO"

PERIODICO SEMANAL
EN JAPONES



Redacción: USPALLATA 981

U. T. 23 - 7051

BUENOS AIRES